

103 ディスカバー台北
DISCOVER TAIPEI

9/10 月号 2014 年隔月刊

台北の鉄道物語

鉄道の達人が教える台北鉄道の歴史の旅
鉄道周辺の産業文化を訪ねて
台湾ならではの鉄道記念品コレクション
台北の鉄道沿いで見つけた懐かしの味
古代中国から現代に伝わる玩具～ディアボロ
秋の中山北路で古い建物めぐり



2014 大都市気候
リーダーシップ賞

9月18日までインターネット投票実施。台北を応援しよう！

www.cityclimateleadershipawards.com/citizens-choice-2014



本誌は以下の場所で無料入手できます。

臺北市政府觀光傳播局
臺北市政府觀光傳播局
Department of Information and Tourism,
Taipei City Government
1999 内線 7564 台北市市府路 1 号 4 階

台湾桃園國際空港第一ターミナル
到着ロビーのインフォメーションカウンター
Tourist Service Center at Arrival Lobby,
Taiwan Taoyuan International Airport
(03)398-2194 桃園県大園郷

台湾桃園國際空港第二ターミナル
出国ロビーのトラベルサービスセンター
Tourist Service Center at Arrival Lobby,
Taiwan Taoyuan International Airport
(03)398-3341 桃園県大園郷

美國在臺協會／アメリカン在台湾協会
American Institute in Taiwan
(02)2162-2000 台北市信義路 3 段 134 巷 7 号

遠企購物中心／遠企ショッピングセンター
Taipei Metro the Mall
(02)2378-6666 内線 6580
台北市敦化南路 2 段 203 号

國語日報語文中心／國語日報語学センター
Mandarin Daily News (Language Center)
(02)2341-8821 台北市福州街 2 号

臺北市立美術館／台北市立美術館
Taipei Fine Arts Museum
(02)2595-7656 台北市中山北路 3 段 181 号

聖多福天主教堂／聖多福カトリック教会
St. Christopher Catholic Church
(02)2594-7914 台北市中山北路 3 段 51 号

士林區公所／士林区役所
Shilin District Office
(02)2882-6200 内線 8725
台北市中正路 439 号 8 階

臺北士林劍潭活動中心
台北士林劍潭市民センター
Shilin Chientan Overseas Youth Activity Center
(02)2885-2151 台北市中山北路 4 段 16 号

南港軟體工業園區／南港ソフトパーク
Nangang Software Park
(02)2655-3093 内線 124
台北市三重路 19-10 号 2 階

臺北美國學校／アメリカンスクール
Taipei American School
(02)2873-9900 台北市中山北路 6 段 800 号

國立中正紀念堂／国立中正記念堂
National Chiang Kai-Shek Memorial Hall
(02)2343-1100
台北市中山南路 21 号

台北當代藝術館／MOCA Taipei
Museum of Contemporary Art Taipei
(02)2552-3720 台北市長安西路 39 号

官邸藝文沙龍／官邸アートサロン
Mayor's Residence Arts Salon
(02)2396-9398 台北市徐州路 46 号

臺北國際藝術村／台北国際芸術村
Taipei Artist Village
(02)3393-7377 台北市北平東路 7 号

台北二二八紀念館／台北二二八記念館
Taipei 228 Memorial Museum
(02)2389-7228 台北市凱達格蘭大道 3 号

交通部觀光局旅遊服務中心
交通部觀光局トラベルサービスセンター
Travel Service Center, Tourism Bureau, M.O.T.C
(02)2717-3737 台北市敦化北路 240 号

西門紅樓／紅樓シアター
The Red House
(02)2311-9380 台北市成都路 10 号

光點台北／光点台北
SPOT-Taipei Film House
(02)2778-2991 台北市中山北路 2 段 18 号

臺北市政府市民服務組
台北市役所市民サービスカウンター
The public service group of Taipei City Government
(02)2720-8889 / 1999 内線 1000
台北市市府路 1 号

北投溫泉博物館／北投温泉博物館
Beitou Hot Springs Museum
(02)2893-9981 台北市中山路 2 号

士林官邸／士林官邸
Chiang Kai-Shek Shilin Residence
(02)2883-6340 台北市福林路 60 号

臺北市孔廟／台北孔廟トラベルサービスセンター
Taipei Confucius Temple
(02)2592-3924 台北市大龍街 275 号

松山文創園區／松山文化クリエイティブパーク
Songsan Cultural and Creative Park
(02)2765-1388 台北市光復南路 133 号

華山 1914 文化創意產業園區／
華山 1914 文化クリエイティブパーク
Huashan 1914 Creative Park
(02)2358-1914 台北市八德路 1 段 1 号

臺北故事館／台北故事館
Taipei Story House
(02)2587-5565 台北市中山北路 3 段 181 号之 1

國立臺灣博物館／国立台湾博物館
National Taiwan Museum
(02)2382-2566 台北市襄陽路 2 号

13 座臺北市旅遊服務中心
13 箇所の台北市観光案内所
13 Visitor Information Centers in Taipei
(詳細 P. 57 参照)

MRT 各駅
All Stations of MRT Lines

伊是咖啡／IS コーヒー
Is Coffee

摩斯漢堡／モスバーガー
Mos Burger

亞典圖書公司／亜典書店
Art Land Book Co. Ltd.
(02)2784-5166 台北市仁愛路 3 段 122 号

誠品書店／誠品書店
eslite Bookstore

金石堂書店／金石堂書店
Kingstone Bookstore

台北の鉄道物語

灼熱の夏の暑さが徐々に過ぎ去り、初秋の台北はとても過ごしやすい季節を迎えました。本号では「台北の鉄道物語」を特集しています。鉄道の達人に涼しい秋の一日の過ごし方を案内してもらい、台北鉄道の沿線にある文化財や建築、文化産業をめぐってみれば、台北城の歴史が見えてきます。また、鉄道ファンならずせない各種コレクションを見てみたり、駅周辺のグルメを味わうのも楽しみです。台北城の旧鉄道を通じて文化に満ちた都市の姿が感じられるでしょう。

歴史の長さといえば、数百年続く伝統芸能のディアボロが挙げられます。「ディープカルチャー台北」では、伝統的な玩具の歴史を紹介しています。また台北で有名なディアボロダンス劇団「舞鈴劇場」がディアボロ芸術や、簡単で面白いディアボロの技を紹介しています。

そのほか、「ベストグルメ&ギフト台北」のコーナーでは独特のスタイルを持つオリジナル牛肉麺を紹介します。いつもと違う新しい味わいをお楽しみください。また台北の素敵なギフトとして、天然の木の香りたどよう木製の櫛「漆飾結髪」や独特なスタイルの台湾の陶器「瓷嬉工坊」を紹介しています。どれも手土産として最適です。

台北の涼しい秋の日差しは台北城をのんびり散歩するのにピッタリの季節です。「ライフマップ台北」を片手に中山北路の並木通りを歩き、老建築の新たな様子をご覧ください。また数多くのイベントやフェスティバルも開催されます。台北孔廟文化季（台北孔廟文化フェア）、台北温泉季（台北温泉フェア）、夢想嘉年华（ドリームパレード）といったイベントが目白押しです。多元的な文化の台北をぜひ体験してみてください。

そのほか、台北では「台湾設計師週」（台湾デザイナーズウィーク）、「台北設計城市展」（台北都市デザイン展）といった大型のデザイン展が開催されます。また、台北のさまざまなスポットで撮影が行われた映画『ルーシー』が公開されているほか、「台湾国際ドキュメンタリー映画祭」「台湾国際女性映画祭」といった国際的な映画祭も開かれます。多彩なアイディアと芸術のパワーをじっくりと味わってみてください。

新しさと古さが入り混じった台北は秋のそよ風に吹かれながら散歩をしたり自転車で楽しむのにぴったりの都市です。ぜひお楽しみください！📍





ディスカバー台北

台北市政府観光傳播局

書面による許可なく本誌の全部または一部を複製・複写することはできません。

発行人 / 孫廷龍

編集長 / 黃惠靜

副編集長 / 鍾齡玲・王宜燕

編集 / 司徒懿・陳曉融

整合行銷 / 李炎欣

翻譯 / 小宮 有紀子、片倉 愛

デザイン・印刷

西堤廣告設計有限公司

Tel: (02)2723-3516

Fax: (02)2722-4967

写真家 / 王維新・林威麟

台北市政府観光傳播局

住所: 台北市市府路1号4階

Tel: 1999 (台北市外からは02-2720-8889)
内線 2029 または 7564

Fax: (02)2720-5909

Email: qa-juliast@mail.taipei.gov.tw

ISSN: 20733461

GPN: 2009704347

中華郵政台北雜字

第1377號執照登記為雜誌交寄

どうぞ本誌をお楽しみ下さい。もし本誌に対するご意見、ご希望などがございましたら、是非、E-mail またはファックスにてご連絡ください。

オンライン雑誌:

<http://english.tpedoit.taipei.gov.tw>:

Information > Reading Taipei

> Discover Taipei



本誌はソイインクを採用しています。

目次



04



08

04 / クローズアップ台北

04 鉄道の達人が教える台北鉄道の歴史の旅

08 鉄道周辺の産業文化を訪ねて

12 台湾ならではの鉄道記念品コレクション

15 台北の鉄道沿いで見つけた懐かしの味

18 / ニュースタイル台北

18 台北城 130 周年～古城を新たな姿で再現

20 幻想的な台北の新スポット～碧湖織屋

22 / ディープカルチャー台北

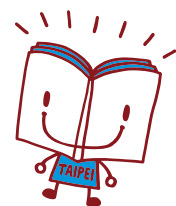
22 古代中国から現代に伝わる玩具～ディアボロ

26 / ベストグルメ&ギフト台北

26 驚きの台北の創意牛肉麵

30 台湾らしさあふれるオシャレな

台北のクリエイティブグッズ





32 / ライフマップ台北

- 32 秋の中山北路で古い建物めぐり
- 36 望遠鏡を持って台北でバードウォッチング
- 38 多彩な文化に触れる
台北の秋のフェスティバル

40 / 台北人が語る台北

- 40 失われた魴鯽を取り戻す～柯得隆
- 42 台北の昔と今を知る～青妙
- 44 映画『ルーシー』に見る台北の風景
- 45 台北で話してみよう

46 / ワールド・デザイン・ キャピタル誘致を目指して

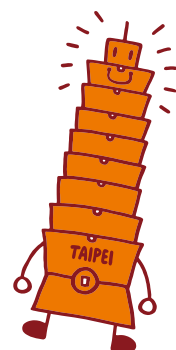
- 46 デザインの扉を開く～
都市の無限の可能性「臺北設計城市展」
- 48 都市を繋ぐデザインの無限の可能性～
台湾デザイナーズウィーク

50 / ニューアート台北

- 50 映画ファン大満足の二大国際映画祭、
台北で開催
- 52 台湾の人情味にあふれる舞台
『台湾のおばあちゃん』
- 53 『ピノキオの不思議な世界』
現代人形劇特別展

54 / 台北ガイド

- 54 9月10月の文化イベントカレンダー
- 55 空港アクセス、トラベルサービスセンター、
地図などの情報



鉄道の達人が教える 台北鉄道の歴史の旅



清朝末に劉銘伝が行った台北鉄道の建設は、北門から南港、さらに東へと進められました。時代の移り変わりや都市の発展に伴い、様々な変遷を経た台北鉄道は、常に台北とともにあり、百年の間、繁栄と衰退の道を歩んできました。



百年の軌跡と変遷

建設から百年余りたった現在、台北鉄道は電化や地下化にともない廃止されましたが、古い物語、文化財が数え切れないほどあり、多くの鉄道ファンを今でもひきつけています。本号では、『台湾旧鉄道散歩地図』の著者でもあり、鉄道雑誌『鉄道情報』総編集長の古庭維に台北の鉄道の歴史と知られざる鉄道遺跡を案内してもらいましょう。





3



4

日本統治時代、台北城内（現在の台北駅の南側）の鉄道運輸は清朝にすでに建設が進められていた鉄道に沿って、南北に向かう縦貫鉄道として発展しました。南北へ延びる縦貫線が完成し、台北で初めて「空間革命」が起きました。南北を往来する交通時間が短縮されただけでなく、台北市の鉄道網がさらに密になりました。淡水線や新店線、三張犁線、新北投線などの支線が台北の交通の要となりました。

古庭維によると、当時の鉄道は物資運輸が主な役割で、縦貫線は木材、石炭、塩、砂糖といった物資を運ぶのに使われました。淡水線はもともと材料の運搬線として建設されましたが、後に通勤用鉄道へと用途を変えました。新店線は数少ない官設鉄道と同じレール幅の私鉄の一つで、石炭、木材、コンクリートを運びました。三張犁線は主に軍用車の修理と軍需工場の移設に利用されました。戦後、鉄道は徐々に人々の主要な交通手段の一つとなっていきました。今日の淡水線、新店線、新北投線などのMRTでは、速く便利に行き来ができるようになりました。しかし、これらかつての鉄道に重ねられた路線には、歴史の足跡が残されているのです。

現存する鉄道の秘境

羅斯福路3段316号と汀洲路の交差点に三角屋根の家があります。これはかつて新店線の水源地駅そばにあった台湾鉄道旧宿舍で、宿舍のそばの空き地は水源り駅前広場でした。この歴史を残そうと、地域の住民たちが特別に記念碑を立て、かつてこの地を鉄道が走ったことを懐かしんでいます。そのほか、現在のMRT新北投駅付近の高架道路の橋の下には今でも黒と黄色の縞模様のポールがあるのが見えます。柵のない踏み切り跡で、これも旧淡水線の歴史の証の一つです。MRT奇岩駅の南方にある礮港溪（河川）にかかる素朴な橋台は、当時、ここで列車を待っていた旅人の気持ちを想像させます。

1. 鉄道の達人、古庭維。
2. 台北機廠はかつて台湾全国の車両の修理、組み立てを行う重要な基地だった。
3. 三角屋根の建物は、かつて新店線の水源り駅そばにあった台湾鉄道旧宿舍。
4. 古庭維のガイドに沿って歩けば、台北鉄道の歴史や知られざる鉄道遺跡を探索することができる。
5. MRT奇岩駅南方の礮港溪にかかる素朴な橋台は、当時、ここで列車を待っていた旅人の気持ちを想像させる。
6. 市民大道と林森北路の交差点にあるは白い建物は当時、縦貫線の華山駅だった。



5



6



7



8



9

市民大道と林森北路の交差点には白い二階建ての建物があります。ここには当時、縦貫線の華山駅がありました。1937年に建てられた華山駅はもともとは「樺山駅」と呼ばれていました。初代台湾総督の樺山資紀を記念してつけられたものです。ここにはかつて台北市で最大の鉄道貨物駅があり、駅内の側線は13本にもものぼりました。しかし、貨物輸送専用だったので、列車によく乗る古くからの台北っ子でもこの駅を知っている人は多くありません。華山駅の近くには良好な状態で保存されている古いホームがあります。八徳路方面へ歩き、華山1914文化創意産業園區（華山1914文化クリエイティブパーク）の近くまでいくと、鉄道が地下化されたあとに唯一、地上を走っていた鉄道を見ることができます。台北でも知る人ぞ知る鉄道の秘境です。

都会の中の「鉄道の病院」

信義区は高層ビルが建ち並ぶ一等地ですが、このエリアには約80年の歴史があり、台湾でもっとも完全な形で保存されている珍しい鉄道遺跡、台北機廠（車両基地）があります。1935年に完成した台北機廠の工場スペースは面積17ヘクタールに及びました。2012年に

運用停止されるまで、台湾全国の車両の修理、組み立てを行う重要な基地でした。

達人の古庭維のガイドに沿って、台北機廠の一番重要な中心工房、駅に入って最初の修車区である「組み立て工場」を見てみましょう。市の文化財に指定された組み立て工場は全長168メートル。屋根は鉄骨トラス構造で梁も柱もなく、通気用の開口窓と大面積の日本式鉄窓を取り入れているため、工場内部は風通しや採光がよくなっています。この建築技術は当時、世界でも屈指のものでした。

古庭維によると、第二次世界大戦時、アメリカ軍が台湾を爆撃し、爆弾が組み立て工場の東側に落ちた際にもほとんど損傷がなく、建築の質の高さは明らかです。組み立て工場の近くには、部品製造をする鍛冶工場があります。工場内の上部には配管がぎっしりと走っていて、向かい側の原動室からのもので、ボイラーから送られてきた蒸気はここまで運ばれ工場全体の動力の提供元となっていました。中でも1889年の日付が刻まれた一台の蒸気ハンマーは劉銘伝がイギリスから買ったものと言われており、台湾で最も古い機械です。



6 | ディスカバー台北

10



11



12

市の文化財に指定されたものとして、他には工場内の社員風呂があります。日本の銭湯文化をもとに設計されたアーチ型窓の風呂場は、あまった蒸気を熱の提供元としています。風呂内には二つの丸型の浴槽があり、50人以上の工員が同時に熱いお風呂に入ることができました。台湾鉄道の工員たちへの親切な福利サービスでした。すでに運用は停止されていますが、当時の賑やかさと浴槽の湯気が今でも立ち上っているようです。📷

台北鉄道文化フェスティバル

9月末に台北市政府と交通部台湾鉄道管理局が合同で開催する「台北鉄道文化節」（台湾鉄道文化フェスティバル）では、工場内の見学や鉄道に関する講座、技術者養成所の紹介や文物展、大型マルチメディア作品、木製模型展示、鉄道修理の過程の展示、懐かしの鉄道歌謡演奏会と自然生態ガイド、台北機廠のドキュメンタリーフィルム放送、また交響楽団による鉄道音楽会などが行われます。台北機廠の建築スペースや、機械文物とアート作品を通じて、豊かな歴史と文化に触れることができます。

秋の午後、台北機廠をぐりと散歩してみませんか。賑やかな台北の街を背景に屋外車庫に列車が並んでいる様子はとても絵になり、心の中にある台北鉄道の感動的な思い出が思い起されることでしょう。📷

関/連/情/報

台北鉄道文化フェスティバル

会期：9月27日～10月26日

会場：台北機廠（市民大道5段48号）

電話：(02)2336-2798内線218

<http://www.arthappening.org/TRCF>

7. 華山駅の近くには良好な状態で保存されている古いホームがある。
8. 華山1914文化クリエイティブパークの近くでは、鉄道が地下化されたあとに唯一、地上を走っていた鉄道を見ることが出来る。
9. 鍛冶工場にある一台の蒸気ハンマーは劉銘伝がイギリスから買ったものと言われており、台湾で最も古い。
10. 組み立て工場は駅に入って最初の修理区で、台北機廠の一番重要な工房。
11. 台北機廠は高層ビルの立ち並ぶ信義区にあり、80年近い歴史がある。

12-13. 工場内の社員風呂はあまった蒸気を熱の提供元としていた。そばにある手洗い場の古い蛇口も歴史を物語る。（写真家：邱家終）



13



14



15

14-15. 「台北鉄道文化フェスティバル」の期間中は、台北機廠が一般公開され、その空間や機械文物を通して豊かな歴史と文化に触れることができる。



鉄道周辺の 産業文化を訪ねて

台北市の経済の動脈であった鉄道網は、魚の骨のように台北城（現在の台北駅の南側周辺）全域を覆っていました。かつて台北を繁栄へと導いた製糖、たばこ、酒造の三大産業は鉄道の沿線から始まり、広がっていきました。都市の発展に伴い今ではかつての勢いはありませんが、歩んできた百年の文化は現在へ伝わり、途絶えることなく引き継がれています。

糖線鉄道、糖業、服飾業の今と昔

かつて萬華では製糖産業が盛んでした。萬華駅を起点とし、沿線には百年の歴史をもつ金義合行といった建築や、当時、一番高い建築物であった萬華林宅などがあり、当時の活発だった商業や賑やかな街の風景を思い起こさせます。

清朝末から萬華艋舺大道の一帯は「個人製糖工場」が盛んになりました。ほとんどの工場では牛に石車をひかせ、サトウキビから汁





- 1-2. 萬華駅附近には百年の歴史をもつ金義合行や萬華林宅があり、当時の賑やかな風景を思い起こさせる。
3. 市の指定文化財である「台北製糖所」は修復され緑地公園のある糖廊文化園區になっている。
4. かつて地域に繁栄をもたらした萬華駅。
5. 糖廊文化園區には昔のホーム、トロッキ電車、小区間レールが展示されている。
- 6-7. 糖廊文化園區は、製糖文化の展示や明華園戯劇団の衣装、舞台セット置き場スペースになっている。
8. 萬華駅付近の大理街は台湾で最初に縫製業卸市場ができた地域。



をとり蔗糖を作っていました。日本統治時代にはそれらの個人製糖工場を買取り、台湾北部で最初の新式製糖工場「台北製糖所」が成立しました。のちに台湾糖業股份有限公司が引き継ぎ倉庫となりましたが、附近の化学加工業、服飾業は今でも盛んです。

1909年に建てられた「台北製糖所」は、現在修復され、緑地公園のある「糖廊文化園區」となり、市の指定文化財になっています。園内には三つの倉庫が完全な形で保存されていて、赤レンガを積み重ねて作られた倉庫には、アーチ門や台形柱、大きな梁などの建築様式が見られます。現在倉庫は、台湾の製糖業文化を紹介するスペースのほか、明華園戯劇団の衣装、舞台セット置き場、リハーサル場として使われていて、近くには、ト

ロッキ電車のホーム、先頭車、小さな区間レールが展示されています。特別にサトウキビが植えられた区画もあり、かつてトロッキにサトウキビが満載され、ここで精製された様子に思いを馳せることができます。

糖廊文化園區を出ると、台湾の縫製業発祥の地、大理街があります。近くに萬華駅があり交通の便がよかったことから、大理街には台湾で最初の縫製業卸市場ができ、最盛期には二千軒あまりものアパレル工場が軒を並べていました。鉄道が地下化された後、西部幹線の快速電車が萬華駅に停まらなくなり、アパレル卸業は徐々に松山駅附近の五分埔へ移っていきました。現在、大理街を再び服飾関連商圈として盛り上げる取り組みが行われており、往年の活気の再現に期待が寄せられています。



9



10



11



12



13



14

煙草王国の歴史を見守るたばこ線鉄道

日本統治時代にたばこ栽培を始めた台湾は、1960年代になると、産量、生産価格ともに「たばこ王国」へと発展しました。台北の紙巻たばこ製造工場であった松山菸廠（旧松山たばこ工場）は、太平洋戦争が始まると、台湾だけでなく、中国大陆の華中、華南、南洋諸島といった地域への供給もしなければならず、供給が追いつかなくなりました。

菸線鉄道（たばこ線鉄道）の参観スポットは旧松山たばこ工場の建物群から始まり、東は台北機廠（車両基地）まで続きます。忠孝東路4段553巷から入り、しばらく歩くとすぐに緑地と池の景色が見えてきます。池にかかった木の橋を渡るとエリア内の煙草工場につきます。バロック様式の建物と庭園があり、独特な異国の雰囲気があります。

旧松山たばこ工場の園内をゆっくり歩けば、当時のたばこ製造工場、ボイラー室が見えてきます。1号から5号までの古い倉庫の上部にはたばこ製品の輸送に使われた渡り廊下が残されています。倉庫の間を歩けば、製

造、小分け、包装をする当時の賑やかな仕事の光景が見えてくるかのようです。さらに市民大道へ向かって進むと、菸線鉄道のホームや新たに設置された小さな区間のレールといった鉄道文化の遺跡が見られます。

わずか8ヘクタールが残されていた工場跡地は、松山文創園區（松山文化クリエイティブパーク）として整備され、芸術や文化の多角的な展覧スペースとなっています。また昨年完成した台北文創ビルには誠品書店が入り、多くの観光客をひきつけています。素朴さと現代感、静謐さと賑やかさのある松山文化クリエイティブパークは、台北の新世代に斬新な生活の記憶を刻むことでしょう。

醸造業の盛況を懐かしむ酒線鉄道

最後の路線は酒線鉄道で、このルートの主な参観スポットは華山1914文化創意産業園區（華山1914文化クリエイティブパーク）にあります。この一帯には、台北酒廠（旧台北酒造工場）、建國啤酒廠（建國ビール工場）、華山駅などがあります。華山1914文化クリエイティブパークの前身である旧台北酒造工場は1914年に建てられました。米酒、燃料用アルコール、果実酒

各種といった様々な酒製品を製造し、その種類の豊富さと多様性は個性的な特色となりました。

園内に入ると、多くの歴史的建築物が目に入ります。レンガとコンクリートを使用した三階建ての高塔区は、米酒の醸造工場でした。元々「貯酒庫」だった烏梅酒工場には、高さ50メートルものボイラーの煙突があり、当時の台湾の工業建築の技術の高さが分かります。同じエリアに建てられた工場は1930年代に多彩な建築工法を採用しました。現在では、このスペースで、ジャンルや時空を越えた芸術文化の展示が行われ、独特の美しさを作り出しています。

近くにある建國ビール工場の前身は日本統治時代に、当時、台湾で唯一のビール工場として建設された「高砂麥酒株式會社」で、現在は「台北啤酒工場」（台北ビール工場）と呼ばれています。今でも営業を続けている「生きた古跡」で、市の指定文化財であるだけでなく、工場内には醸造ビル、貯酒室、包装工場といった数多くの歴史的建築物が残されています。そのほか、開放式の伝統的な発酵槽、かつてのアルミ製の酒樽、世界中でわずか10基しか残っていないドイツの銅製糖化釜が4基あります。

台北城にある旧鉄道をめぐり、沿線の歴史的建築物を訪ねれば、百年余りの鉄道周辺の産業文化を身近に体験できるだけでなく、台北の都市の発展に理解を深めることができます。きっとこの都市の文化に驚かされることでしょう。📷

9. 旧松山たばこ工場の古い建物群では、たばこ製品の輸送に使われた渡り廊下が残されている。

10-11. 旧松山たばこ工場の辦公廳の当時と現在の比較写真。（写真提供：凌愛嬌）



12. 昔日のたばこ工場がアート空間に生まれ変わった。
13. 台北文創ビルには誠品書店が入り、歴史的空間に新しい文化の息吹を吹き込んだ。
14. 旧松山たばこ工場内のパロック様式庭園は華麗かつレトロ感があり、多くの観光客をひきつけている。
15. 台北ビール工場には世界でもわずか10基しか残っていないドイツの銅製糖化釜が4基ある。
16. 台北ビール工場の発酵、貯酒両用屋外発酵槽は20基あり、コンピューター制御により貯酒温度を保っている。
- 17-18. 旧台北酒造工場は華山文化クリエイティブパークになった後も、多くの歴史的建築物が見られる。未使用の空間や屋外では、よく芸術文化イベントが行われ、古い建物と相まって独特の美しさを作りだしている。

関/連/情/報

萬華駅

住所：康定路382号
電話：(02)2302-0481

糖廊文化園區

住所：大理街132-10号
電話：(02)2306-7975

松山文化クリエイティブパーク

住所：光復南路133号
電話：(02)2765-1388

華山1914文化クリエイティブパーク

住所：八德路1段1号
電話：(02)2358-1914内線200、201

台北ビール工場

住所：八德路2段85号
電話：(02)2771-9131





台湾ならではの 鉄道記念品コレクション



台北には鉄道記念品各種を販売するショップが数多くあり、世界各地からの鉄道ファンをひきつけています。限定版の鉄道模型や鉄道と生活用品を結びつけたクリエイティブグッズのほか、レトロな雰囲気の台湾スタイルの記念品が手に入り、台北は鉄道ファンが宝探しをするのに絶好の場所です。



鉄道ファンの夢の家～ 阿立圓山玩具模型社

MRT圓山駅近くにある「阿立圓山玩具模型社」は台北市でも珍しい鉄道模型のコレクション専門販売店です。店内では、天井に小型列車の模型がグルグルと走り、レールから飾りまでどれもオーナーの阿立がデザインし

たものです。店内の見晴らしのいい窓からは行き来するMRTの列車を見られるだけでなく、時には飛行機も見られます。自身も大の鉄道ファンである阿立は、窓の外のMRT淡水線はかつて自分と兄と一緒に成長した台湾鐵路管理局の「淡水線」で、幼い頃の美しい思い出を持ち続けるために、自宅を鉄道模型のコレクションショップにすることを決めたといいます。



5



6



7

1. 臺鐵夢工場では不定期に限定コレクションを販売し、ファンを熱狂させている。
2. 台灣鐵道故事館は懐かしい雰囲気店内で、台湾ならではの雰囲気を感じられる。
- 3-4. 阿立圓山玩具模型社は台北市でも珍しい鉄道模型の専売店。天井では小型列車の模型が走り、レールから飾りまでオーナーの阿立がデザインしている。
5. 窓の前にあるバーテーブルでは、小さな列車が運ぶドリンクを飲みながら、外の景色が楽しめる。
6. 阿立圓山玩具模型社の人気商品は、各国の鉄道ファンをひきつけている。
- 7-8. 臺鐵夢工場の人気商品「迴力ミニ列車」と「花東電化記念弁当箱」。

今、最も人気のある商品は、今年退役したばかりの第一代自強号「EMU100」の模型です。発売してすぐにドイツ、オーストリア、日本、スイスといった国の鉄道ファンを引きつけました。かつて、この自強号を製作した技師もはるばるイギリスから台湾まで鑑賞に訪れました。そのほか、阿立はコレクション価値がとても高い日本の「KATO」シリーズの鉄道模型も勧めます。

模型以外に人気があるのは、窓の前にあるバーテーブルの上にある長いレールです。好みのドリンクを注文すると、飲み物を載せて小さな列車がレールを走り、ゆっくりとお客の前まで運んでくれます。この素敵なアイデアは、阿立がチェコで鉄道展を見たとき、プラハの鉄道レストランで得たもので、細やかな鉄道模型を鑑賞するだけでなく、実用的な機能も発揮させました。

鉄道駅の人気ショップの限定クリエイティブグッズ

台北駅1階のロビーには台湾鉄道周辺記念グッズを専門に販売する店が二店舗あります。西3門と東1門にある「臺鐵夢工場旗艦店」と「台灣鐵道故事館」です。

「臺鐵夢工場旗艦店」では台湾鉄道の記念品を専門に販売しています。ここ最近はクリエイティブで実用性の高い周辺グッズを販売するだけでなく、限定コレクション品も不定期に販売し、大人気となっています。例えば、今年発売されたばかりの限定品「台鉄EMU700型電車」の模型は、豪華で細やかな内装がほどこされています。花東鉄道の電化開通を祝って記念販売された「花東電化記念弁当箱」は美しさとエコな機能を兼ね備え、なおかつ台湾の雰囲気がいっぱいのグッズです。もっとも人気のある商品は「迴力ミニ列車」です。手頃な値段だけでなく、扇形の車庫もあり、コレクションする楽しさが増えました。「プマ号モバイル電源」は3Cと結びついた記念品で、懐中電灯の機能もつき、携帯電話のユーザーに手放せない携帯グッズです。



8



「臺鐵夢工場」は松山駅にも支店をオープンしました。旗艦店とは異なる懐かしい雰囲気のお店です。松山店は第一代EMU100型自強号の車両を改造したもので、店内には二人がけ座席、一人がけのビジネスシート、コップ置き、荷物置き、座席番号プレートなどもあます。この車両は鉄道ファンには「イギリスの貴婦人」とこっそり呼ばれている鉄道で、松山駅の人気スポットとなりました。

台北駅の東1門にある「台湾鐵道故事館」は懐かしい雰囲気の店内です。専属デザイナーチームが作り出した各種の懐かしい鉄道商品は台湾ならではの雰囲気が感じられます。例えば、永遠の愛を誓う「鐵不出軌」は限定品の文鎮で、木箱で丁寧に包装され、恋人への贈り物として最高です。「懷舊手札」は幼い頃の台湾のイメージをテーマとした手帳で、麻ひもで装丁をほどこしました。鉄道旅行の途中で起きた色々なことを記録できます。特色ある手触りの「木製はがき」には台湾各地の風景が刻まれ、購入後、その場で文字を書き入れ、店の入り口にある懐かしい形の大型ポストに投函すれば、旅の思い出を届けることができるでしょう。

台北で鉄道の物語を探索するときには、旅の美しい思い出を残すのに最適な個性あふれた鉄道ギフトを選ぶのを忘れないでくださいね！📖

9. 臺鐵夢工場松山店は第一代EMU100型自強号の車両を改造して作られた。

10-11. 台湾鐵道故事館の「鐵不出軌」は限定品文鎮。木箱入りで、恋人への贈り物にぴったり。店先にあるレトロな大型ポストに、はがきを投函すれば、旅の思い出を届けられる。

関/連/情/報

阿立圓山玩具模型社

住所：承德路3段225巷18号3階

電話：(02)2585-9491

臺鐵夢工場

旗艦店

住所：北平西路3号1階（台北駅西3門）

電話：(02)2383-0367

松山店

住所：松山路11号（松山駅B1西出口）

電話：(02)2747-4242

台湾鐵道故事館（微風店）

住所：北平西路3号1階（台北駅東1門）

電話：(02)6632-8999内線1903

台北の鉄道沿いで 見つけた懐かしの味



1



2

鉄道駅というのはいつも地元文化が発展するスタート地点で、周辺には長い歴史をもつグルメがあるものです。長年にわたって受け継がれている伝統の味は何度食べても飽きません。駅周辺の伝統的なグルメを味わい、地元文化を体験しましょう。

台北市には、西から東にかけて、萬華、台北、松山、南港の四つの鉄道駅があります。周辺には伝統的な老舗グルメの店が数多く並んでいて、訪れてみる価値があります。まずは萬華駅からスタートしましょう。駅を出て近くの小道に入り5分ほど歩くと、地元で人気の老舗「麗珠什錦麵」が見えてきます。店の看板料理である什錦湯麵（五目麵）は、スープのおいしさはもちろん、たっぷりと入った海鮮や青菜などの具が油麵によく合います。よだれが垂れてきそうなおいしさの炸排骨（スペアリブの揚げ物）、炸蚵仔酥（牡蠣フライ）といった小皿料理も忘れてはなりません。艋舺龍山寺の方へ



3

進むと、艋舺大道と和平西路に「艋舺阿萬油飯」「陳記專業蚵仔麵線」の二軒があります。どちらも伝統的な懐かしの味を提供している店で、肉汁がかかった油飯と揚げスペアリブのスープを組み合わせや牡蠣と大腸の煮込みがたっぷりと盛られた麵線が食べられます。これらは地元の人に大人気のグルメです。

台北駅付近の伝統グルメは学生やサラリーマンを主な客層としていることから、どれも手ごろな価格です。「好味港式燒臘」の看板料理は叉燒飯

1-2. 「麗珠什錦麵」の五目麵は、海鮮の具がたっぷり入った萬華駅名物。多くの旅行客が足を運ぶ。

3. 「艋舺阿萬油飯」は萬華の有名な昔ながらの庶民グルメ。



4



5



6



7

(チャーシュー飯)、掛爐烤鴨飯(ローストダッグ飯)、三宝飯(チャーシュー、ローストダック、葱油鶏の組合せ)。百元でお釣りがくるこれらのメニューは長年にわたって人気があります。「北平田園餡餅粥」は1976年に開業した老舗です。看板メニューである肉類の餡餅(焼き肉饅頭)、肉捲大餅(肉巻きクレープ)は美食家たちのお気に入りグルメになっています。このほかに小米粥(あわ粥)を追加するのもいいでしょう。さっぱりとした甘さのあわ粥は塩味の餡餅とよく合います。1951年創立の「劉山東小吃店」は牛肉麵が主要メニューです。澄んだスープの清燉味牛肉麵、醤油ベースのスープの紅焼味牛肉麵はもちろん、手頃な値段のサイドメニューも、やみつきになるおいしさです。

伝統的な地元の味を味わうなら、隣の松山駅附近にある饒河街観光夜市は外せません。老舗の「東發號」のメニューは蚵仔麵線(牡蠣スープそう麺)と肉羹(肉団子とろみスープ)と油飯(中華おこわ)の三品のみですが、いつでも満席です。蚵仔麵線のスープはあっさり味。油飯もさっぱりとした味わいで、ほのかに胡麻油の香りが漂います。お好みで甜辣醬を加えることでより豊かな風味が味わえます。「四味海鮮羹」は牡蠣、スルメ、イカ、蝦などの具がたっぷり入った海鮮スープのお店です。さっくり揚げた牡蠣フライを合わせて注文すれば大満足すること間違いありません。「老牌沙拉麵包卡里食品」では沙拉船三明治(揚げパンサラダサンドイッチ)と小麦粉を油で揚げたスナック菓子、カリカリ(カリカリ)のみを販売しています。多くの台北っ子にとって幼い頃から馴染みのある味で、懐かしの味わいが楽しめると同時に幼い頃の思い出をよみがえらせてくれます。

南港駅付近の老舗グルメ店の味も試してみる価値があります。例えば「玉成包子饅頭」では、手作り出来立てにこだわっています。看板メニューの肉包(肉まん)は具がたっぷり入り、さっぱりと食べられます。近くの工業地区の会社員たちに大人気で、午後のおやつには注文が殺到します。もう一つの看板メニューの手作り饅頭は大きくて歯ごたえがあります。饅頭を割ると自然発酵させた生地独特の香りがして、おかずによく合いますと一緒に食が進みます。MRT後山埤駅近くの「阿来甜不辣」は魚のすり身をベースにした口当たりのいい甜不辣(さつ



8

ま揚げ)の店です。
米血糕(もち米を
血で固めたもの)
や油豆腐(厚揚
げ)、炸餛飩(揚
げワンタン)とい
った食材を加え、特
製スープに春雨を加え
れば、一杯で大満足です。

台北の鉄道小吃は、その味が台北っ子の街の思い出とつながっています。これらの老舗はおいしさだけでなく、その人情味が更に大事なものです。初秋の涼しさの中、鉄道駅を一駅ずつ下車してのんびり周辺のグルメを楽しむのも、またひと味違った旅の味わい方です。📍

- 4.「北平田園餡餅粥」の鲜肉餡餅、肉捲大餅は美食家のお気に入り。
- 5.「劉山東小吃店」の牛肉麵は、清燉味も紅燒味もやみつきになるおいしさ。
- 6.老舗の「東發號」のメニューは蚵仔麵線、肉羹、油飯の三品のみだが、いつでも満席。
- 7.「老牌沙拉麵包卡里食品」サラ船三明治と小麦粉を油で揚げたスナック菓子を販売している。
- 8.「四味海鮮羹」の海鮮スープは新鮮な具がたっぷり入っていて、ボリュームがある。
- 9.「玉成包子饅頭」店の包子と饅頭は、すべて手作りで出来立て。
- 10.「阿來甜不辣」は魚のすり身がベースで、トッピングの種類が豊富。



9



10

関/連/情/報

麗珠什錦麵

住所：興寧街48号
電話：(02)2308-6530

艋舺阿萬油飯

住所：艋舺大道162-4号
電話：(02)2336-0122

陳記專業蚵仔麵線

住所：和平西路3段166号
電話：(02)2304-1979

好味港式燒臘

住所：懷寧街17-3号
電話：(02)2331-1973

北平田園餡餅粥

住所：重慶南路1段5巷1号
電話：(02)2314-8032

劉山東小吃店

住所：開封街1段14巷2号
電話：(02)2311-3581

東發號

住所：饒河街94号
電話：(02)2769-5739

四味海鮮羹

住所：饒河街162-1号
電話：(02)2764-5455

老牌沙拉麵包卡里食品

住所：饒河街34号

玉成包子饅頭店

住所：玉成街21-1号
電話：(02)2788-4701

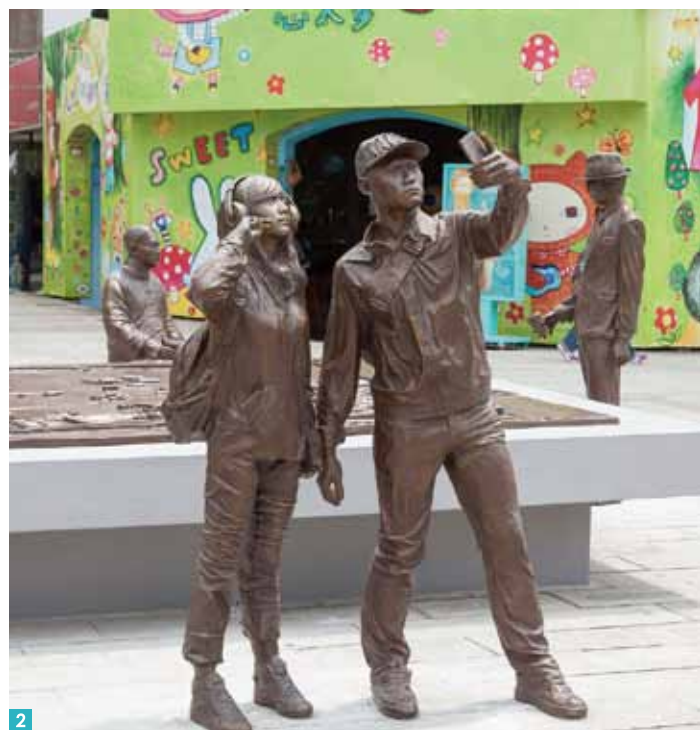
阿來甜不辣

住所：同德路45号
電話：(02)2561-5899

台北城130周年～ 古城を新たな姿で再現



清朝末の光緒の初年に建設が開始され1884年に完成した台北城（清の時代の城郭都市、現在の台北駅の南側周辺）が今年で130周年を迎えます。百年余りの歳月を経た現在、台北城は多彩な姿を見せています。クリエイティブデザインの力を通じてより多くの人に台北の歴史の美を伝えようと、台北市政府文化局と台北市文献委員会は特別に一連の祝賀イベントを企画しました。世界的なデザイン都市を目指す台北に、同時に歴史ある姿を再現しています。台北城の華やかな歳月を見てみましょう。



クリエイティブアートで昔の西門を再現

中華路にある西門城門跡地は清朝時代には台北城で最も栄えた交通の要所の一つでした。鯢舁（現在の萬華区）を行き来するには必ずこの道を通らなければならず、台北城の五つの城門の中で最も華麗な城門でもありました。政権の移り変わりや都市の発展に伴い、西門城門は日本統治時代に台北城で唯一取り壊された城門となりました。百年後の今、台北市政府文化局は

「西門再現」をテーマに西門城門跡地のそばにクリエイティブアートオブジェを設置し、かつての西門の様子を再現させました。

「西門印象」と名付けられた西門城門のオブジェは、MRT西門駅4番出口にあります。古い写真をもとに輪郭を写し取り、50分の1の縮小サイズで再現されています。分割、錯覚の概念で、赤と白の二色とスケルトン鉄骨構造を用いたオブジェの本体は、長さ7メートル、幅4.9メートルの

二階建てになっています。歩行者は様々な角度から異なる風景の中を行き来することができ、日中は太陽の光が作り出す影の変化を、夜にはライトアップされて浮かび上がる美しさを楽しむことができます。

古さと新しさを融合させたオブジェのほか、MRT西門駅1番出口の後方広場では人物と清朝の都市の様子が結びついた「都会のレリーフとブロンズ像」が鑑賞できます。細やかに彫刻された人物ブロンズ像には、当時の劉銘伝の英姿から現代人が台北で遊びながら携帯電話で自分撮りをする姿などが一つ一つ記録されています。その中でも「都会のレリーフ」は1対500の比率で作られ、1894年当時の台北城の内外の様子が再現されています。

時空を越えて見る台北

台北城の築城は、台湾史のなかで台湾の政治経済の中心が南から北へ移ったことを象徴します。さらに詳しく台北城の歴史の古い物語を知るには、9月末まで萬華区西本願寺広場の樹心会館と国防部空軍司令部跡地体育館の二カ所で行われる「臺北建城130周年特展（台北城130周年特別展）」をご参観ください。樹心会館では清朝から日本統治時代の台北城の建設発展の過程が展示されています。空軍跡地体育館では戦後から21世紀にかけての過程の展示が行われています。台北城の文化、政治、経済の発展と風景の移り変わりを二つの会場で展示することにより、多角的な角度から詳しく台北の様々な姿が紹介されています。

また、続けて10月に行われる「城壁石の再現」も都市の祭典の重要な行事のひとつです。台北城は台湾史上で唯一、良質な石で建設された石城です。長方形の城池は台湾唯一のもので、城面積は台南府城に次いで大きく、清朝で最後の風水石城でもあります。台北にもともとある城門と呼応すべく、台北市政府は、これまで台北MRT北投車両基地に置かれていた旧城壁の基石を用い、アートオブジェを設置することで、城壁基石を再現するだけでなく、台北城の歴史を現代の都会の生活に取り入れました。一連のイベントを通じて、台北城の歴史と多角的な姿を多くの人に体験してもらえることを願っています。📍



1. 「西門再現」をテーマに西門城門跡地のそばにクリエイティブアートオブジェを設置し、かつての西門の様子を再現。
2. MRT西門駅1番出口の後方広場では「都会のレリーフとブロンズ像」が鑑賞できる。
3. 樹心会館では清朝から日本統治時代の台北城の建設発展の過程が展示されています。

関/連/情/報

台北城130周年イベント

電話：(02)2331-7100

西門印象

場所：中華路と衡陽路の交差点（MRT西門駅4番出口）

都市のレリーフとブロンズ像

場所：中華路と成都路の交差点（MRT西門駅1番出口）

城壁石の再現

場所：愛國西路と重熙門（小南門）の交差点（MRT小南門駅1番出口）

台北城130周年特別展

開催期間：9月30日まで 10:00~17:00 月曜日休館

開催場所：西本願寺樹心会館（中華路1段174-2号）

国防部空軍司令部跡地体育館（仁愛路3段55号）

電話：(02)2311-5355内線24



幻想的な台北の新スポット～ 碧湖織屋

内湖区にある碧湖公園は青々とした緑の山に囲まれた湖があり、そこには各地から飛んできた白鷺や鴨といった水鳥が生息しています。内湖路2段から遠くを眺めると、古い手法で建てられた「碧湖織屋」が見えます。碧湖のほとりにあり、水面に映る姿は美しい絵画のようです。ゆったりした雰囲気はもちろん、湖の風景を眺め、自然と文化の美しさを感じるのに最適の場所です。

かつて内湖区は主に農業を行う地域でした。女性たちは竹を編んで家計の足しにしていたことから、各種の竹製品の製作が盛んでした。「碧湖織屋」は国際的

に著名なランドアーティストの王文志と台北市内湖社区大学の学生たちが一緒に作りあげたものです。竹の特性である弾力性を利用し、嘉義県梅山郷産の四千本もの桂竹と孟宗竹を主体に用いて、底部は安定性のある鉄鋼構造にしました。社区大学の学生ボランティア延べ206人が参加し、一ヵ月半かけて作り上げました。

嘉義県梅山郷の竹林で育ったアーティストの王文志は、竹編み芸術に特別な想いを抱いています。四年前に開催された台北国際花卉博覧会では、美術公園区に展示された作品「寰宇庭園—台湾館」が高い評価を得ました。今回の「碧湖織屋」は「お城」を創作コンセ



プトとし、それぞれの人々が心に抱いている夢のお城をテーマに、心の中にある世界を探索できるようにと作り上げました。王文志は「碧湖織屋」により多くの人に訪れてもらい、内湖区の歴史に理解を深めて欲しいと願っています。

織屋に入る前には30メートルもの長い廊下を通らなければなりません。この曲がりくねった廊下は心霊浄化の過程を象徴しています。廊下を通り過ぎると竹の編み目の隙間や特別に設けられた窓の隙間から入ってくる太陽の光を感じながら、湖と山の景色を鑑賞できます。のんびり歩いて、高さ15メートルの織屋に着いたら、ぜひ靴を脱いで、この「静心プラットフォーム」に座ってみましょう。竹編み芸術の美を深く体験できるでしょう。ドーム状の織屋は一度に60～70人が入れます。細やかに織り込まれた模様は人と人との相互的なやりとりを象徴しています。プラットフォーム中央の四角い銅板に映る天の光。上方に設けられた円形の天窗は「天圓地方」を表しています。プラットフォームに横になり、大自然の静けさを感じてみてください。また、織屋がもたらす静けさの美にインスピレーションを得て、台湾の著名なハーモニカ演奏家の彭仁傑が《織屋の歌》を特別に記念作曲しました。

毎晩、陽が落ちた後、「碧湖織屋」ではロマンチックなLEDライトアップショーが上演されます。王文志が自らデザインしたカラーLEDライトで幻想的な光が夜の湖を照らし出し、独特の光の彩りを作り出します。織屋の中で横になって鑑賞すると、まるで万華鏡のような美しさ。湖畔から向こう岸を眺めると、星の光が竹編み城の中に落ちていくかのようです。

また、年末までは、毎週土曜日の午後4時から6時まで「静心プラットフォーム」で、様々なパフォーマンスグループの音楽会が行われます。王文志は、織屋が地域の公共芸術であるだけでなく、表現、静かな心、瞑想、悠々自在なスペースとして、台北人がひと時でもその多忙さから離れ、ゆったりと芸術と自然の景色が融合した美しい風景を楽しめる場になればと願っています。

1. 日没後、「碧湖織屋」ではカラーLEDライトで幻想的な光が夜の湖を照らし出し、独特の光の彩りを作り出す。（写真家：陳金讚）
2. 「碧湖織屋」は国際的に著名なランドアーティストの王文志と台北市内湖社区大学の学生たちが一緒に作りあげた。（写真家：陳金讚）
3. 高さ15メートルの織屋へとゆっくり歩き、靴を脱いで「静心プラットフォーム」に座れば、竹編み芸術の美を深く体験できる。（写真家：邱國有）
4. 年末までは、毎週土曜日の午後4時から6時まで「静心プラットフォーム」で、様々なパフォーマンスグループの音楽会が行われる。（写真家：張芳雄）
5. 台北人は碧湖織屋で日々の忙しさを忘れ、ゆったりと芸術と自然の景色が融合した美しい風景を楽しむことができる。（写真家：陳金讚）

関/連/情/報

碧湖織屋

場所：碧湖公園（内湖路2段175号）

電話：(02)8751-1587

開放時間：06:00～22:00

交通アクセス

MRT文徳駅下車後、文徳路101巷を右折し、内湖路2段に入ると碧湖公園。

古代中国から現代に 伝わる玩具～ディアボロ

ディアボロまたは中国ゴマは、お椀を二つ合わせたような形の胴体を二本のスティックに通した糸で回して操る玩具です。中国で発祥した中国ゴマには、数千年の歴史があり、「ディアボロ」という名前は後期につけられました。ギリシャ語のdia（交差する）、bolo（投げる）に由来するといわれています。また、中国ゴマは、ランタンやドラゴンボートに並んで、台湾文化を象徴するもののひとつでもあります。本号では、そんなディアボロの歴史を探るとともに、ディアボロを使ったパフォーマンス劇団として有名な台湾の舞鈴劇場を紹介します。



1



四千年の歴史ある中国ゴマ

中国ゴマは、古くは四千年以上前の中国の山西省で見られました。「空竹」や「空中ゴマ」と呼ばれ、現在のディアボロとは少し異なるものでした。中国ゴマの形が標準化したのは、明の時代です。中国ゴマにはいくつもの呼び名があり、胴の側面に細長い穴が開いていて、コマが回転する際に、口笛のような音が出ることから、「空鐘」「空中鈴」などと呼ばれているほか、台湾では「扯鈴」と呼ばれています。

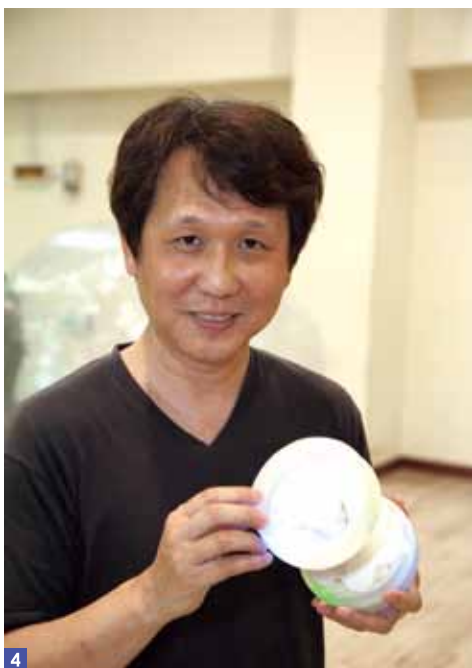
中国史の中で、中国ゴマは主に大道芸道具のひとつとして登場します。パフォーマンスには決まった形式があり、伝統的な京劇や大道芸の衣装、化粧、動きが取り入れられていました。この形式は、その後何世紀にもわたって中国ゴマが伝えられる中で、ごく僅かに変化しただけでした。

台湾へは1940年代後半、中国国民党の台湾遷移とともに台湾へ渡ってきた、李榮華雜耍技藝團などの大道芸劇団が持ち込んだとされています。現代のディアボロが誕生したのは1905年。フランス人のギユスターヴ・フィリパールが両側



2

3



4



5

が大きなコーン型になった、耐久性のあるゴム製のディアボロを発明し、特許を取得しました。このディアボロは20世紀に中国や台湾にも伝わり、現代のスタンダードになっています。



数学教師からプロの劇団監督へ

劉樂群率いる台湾の有名なディアボロダンス劇団「舞鈴劇場」の旅が始まったのは、1986年、劉樂群が小学校の講師だったころのことです。大学卒業後、台北市の中正國民小學（小学校）でインターンシップに参加していた劉樂群は、ある日突然、校長から、ディアボロクラブの担任を任されました。「私がディアボロを選んだのではなく、ディアボロが私を選んだんだよ」と劉樂群は当時を振り返ります。ディアボロはまったくの初心者でしたが、逆転的な発想で、伝統的な形式や練習法にとらわれず、楽しく自由な練習法を考えました。次第に、ディアボロクラブをプロのディアボロダンスグループに育てる夢が膨らんだといいます。

劇団にとってターニングポイントとなったのは、2002年ニューヨークで行われた「リンカーンセンター・フェスティバル」でした。それまで小学校のクラブだったグループが、初めて作曲家や服飾デザイナー、メイクアップアーティストといったベテラン舞台アーティストとタッグを組んだのです。こうした経験を経

て、ディアボロを中心に作る舞台の面白さを知った劉樂群は2005年に教師を辞め、本格的にディアボロダンスグループの監督として歩み始めました。



舞鈴劇場の誕生

正式な劇団の誕生を記念して、劉樂群は劇団を「舞鈴劇場」（ディアボロダンスシアター）と名付けました。これまで短い演目ばかりだった舞鈴劇場にとって、初めての本格的な舞台は、2005年に日本で開催された愛知万博での演目『嬉遊舞鈴』（ザ・ゲーム）でした。愛知万博には、当時すでに有名な劇団だった雲門舞集も出演が決まっていたため、劉樂群はプレッシャーが高まったそうです。しかし、そんな劉樂群のもとへ、雲門舞集の総監督、林懷民から連絡がありました。林懷民は劉樂群に国際的なパフォーマンスグループの公演ビデオを見せ、舞台のBGMなどについてアドバイスをくれたといいます。アドバイスをもとに劉樂

1. 中国ゴマには長い歴史があり、様々な呼び方がある。台湾では一般に「扯鈴」と呼ばれる。
2. 中国史の中で中国ゴマは大道芸道具のひとつとして使われた。
3. 高度なテクニックには、パフォーマーが中国ゴマを空中に投げつけて受け止め、ほかのパフォーマーにパスをするものがある。
4. 舞鈴劇場の創設者、劉樂群。
5. メンバーの経験が積まれると、劉樂群はダンスや舞台の講師を招き扯鈴のレッスンに取り入れた。



6



7

群は、ゆっくりしたリズムでも操作できるボールベアリングのディアボロを開発しました。また、若い劇団員たちが、高速回転するディアボロでケガをしないようにと、コマの縁をゴム製にしたディアボロも開発しました。

雲門舞集に大きく影響を受けた劉樂群は、アートという枠組みでディアボロを捉えた新しい表現方法を考え始めました。2007年の演目『海洋之心』（オーシャンハート）では、LEDライト搭載ディアボロや「モノボロ」と呼ばれる片側だけのコマを開発しました。そして、2010年の台北国際花卉博覧会で行った公演は、舞鈴劇場を広く知らしめるきっかけになりました。

「ひとつの演目を完成させるには、およそ2年かかります。完成したときは、こどもが生まれ

たような感慨深さがありますよ。ただ常に改善点がないかを考えます。新しい要素を加えられないかとね」と話す劉樂群。『海洋之心第二幕人魚之舞』（オーシャンハート2 人魚の舞）では、ダンサーがビニールボールの中に入るシーン、空中アクロバットシーン、ドラムのライブ演奏などを取り入れたほか、原住民の言葉やハミングだけで歌う歌手が登場し、その美しい音楽や大胆な表現方法は多くの観客を魅了しました。この海洋之心第二幕をベースにした『海洋慶典』（オーシャンセレブレーション）は、今年、9月10月に、中南米とラスベガスでも公演が行われる予定です。

また劉樂群は、現在構想を練っているという次の作品『Infinity』では、ディアボロの起源である中国の文化を反映するつもりだといいます。ディアボロにデ



8



9

ディアボロの遊び方



- 1 ひもを床からあごまでの長さに調節します。
- 2 床にディアボロを直立させ、両手にスティックを持ったら、ディアボロにスティックのひもをかけます。
- 3 右手を反時計回りに大きく回し、ひもを一巻きします。次に、片足でディアボロを手前に倒します。
- 4 右手のスティックを低く、左手のスティックを高めを持ち、ディアボロを身体のやや右側に転がします。
- 5 右手のスティックを上げながら、ディアボロを左側へ転がし、そのまま持ち上げます。

- 6 ディアボロを持ち上げたら、右手のスティックだけを上下に動かし、ディアボロを回転させます。このとき、ディアボロが傾いていたら、右手を前後に動かし、調整します。
- 7 バランスが安定したら、右手を素早く時計回りに回し、巻いていたひもをほどきます。両腕を上しながら開き、ディアボロを宙に投げます。
- 8 右スティックを高めを持ち、斜めの線を作って、右手に近い位置でディアボロをキャッチします。

デジタルセンサーを取り付けて動きを記録し、スクリーン上に映し出すことで、四季の気の流れを表現します。これまで主に西洋的なイメージの衣装と舞台作りをしてきた舞鈴劇場。次作では、中国の古典的な陰陽の要素を取り入れた革新的な舞台で、観客に新しい舞台芸術の世界を見せてくれることでしょう。🎭

6. 2012年、舞鈴劇場は花博公園舞蝶館で66回のロングラン公演『奇幻旅程』を行った。
7. 2010年の台北国際花卉博覧会では、連続212公演を行い、国内外の多くの旅行者が観賞した。
- 8-9. 今年9月、10月には、中南米とラスベガスで『海洋慶典』（オーシャンセレブレーション）の公演を行う。

舞鈴劇場の最新情報、公演情報はオフィシャルサイト (<http://www.diabolo.tw>) でご確認ください。



驚きの台北の創意牛肉麵

1

香り溢れる牛肉麵は台北の代表的グルメの一つで、海外からの多くの観光客が台北で味わうグルメです。大通りにも小道にも建ち並ぶ牛肉麵の店。伝統的な味わいから新たに開発された各店オリジナル味わいまでさまざまです。本号では特別なオリジナル牛肉麵を提供している四軒を紹介します。美食家は見逃せませんよ！



2



創意チャンピオンの牛肉麵～ 洪師父牛肉麵

「洪師父牛肉麵」は台北国際牛肉麵フェスティバルで連続4年入賞しました。創業者の洪金龍は「台北牛肉麵料理王」と呼ばれています。2013年に内湖区で牛肉麵時尚旗艦店をオープンし、歴代の優勝作品の牛肉麵を全部メニューに入れました。

2006年の伝統組で準優勝だった「牛三宝麵」は、柔らかな牛すねとぶりぶりの牛筋、牛胃が同時に食べられます。2007年の紅焼組優勝の「獨當一麵」には牛ショートリブを取り入れ、格別の味わいです。2007年の清燉組優勝の「清燉五花牛腩麵」は特選牛胸肉を多種類の野菜とともにじっくり煮込み、ローストした牛のショートリブをのせたもので、食べ応えたっぷりです。2008年の創意組優勝の「養生紅麴トマト麵」は天然発酵の紅麴とローゼル、烏梅、サンザシ、甘草、陳皮とともに煮込んだスープがヘルシーな一品。2010年の紅焼組優勝の「唯吾独尊」には牛すね、ハラス、すじ、ショートリブのほか、小牛膝を加えていて、下準備に時間がかかるため、事前予約が必要です。



牛肉麵と赤ワイン～ 天下三絶麵食館

「天下三絶麵食館」は店のインテリアからメニューまで、どれもに驚かされます。グルメを愛し台所に立つのが大好きなオーナーの呉贊浩はもともとインテリア業界にいました。2011年に台北国際牛肉麵フェスティバルのコンテストで創意組のトップ8に入選したことから店をオープンさせることになり、心を込めて食事スペースを作り出しました。店名の「天下三絶」には「新鮮な食材、シンプルな調理方法、真心を込めて作ること」の意味が込められています。また、三絶とは、牛肉麵のスープに入っているトマト、たまねぎ、骨付き肉の三種の食材のことで、食材に味がしみこみ、甘みのあるスープになっています。

店の看板メニューの「天下三絶牛肉麵」は、牛筋、牛すね、牛テール、牛すね頭の四種類の部位を使用しています。一杯の麵で部位の異なる牛肉を同時に食べられ、異なる食感が楽しめます。台湾の牛肉麵をフランス料理の



ように味わってもらうため、オーナーは「牛肉ワインセット」を特別に用意しています。牛筋と肉が半分ずつ入った牛肉麵にワインを一杯組み合わせたオリジナルの楽しみ方がグルメに愛されています。

1. 「洪師父牛肉麵」の2006年の伝統組で準優勝だった「牛三宝麵」。
2. 内湖区にオープンした牛肉麵時尚旗艦店はシックな雰囲気。
- 3-4. 「天下三絶麵食館」はファッショナブルなインテリア。「牛肉ワインセット」は牛筋と肉が半分ずつ入った牛肉麵にグラスワインを組み合わせたオリジナルメニュー。



5



6



7



一杯の麺に6つの食べ方～ 牛易館

「牛易館」では醤油味の紅焼とさっぱり味の清燉の二種類のスープの牛肉麺が食べられます。牛の骨と牛肉、葱、しょうが、ニンニクに店独自のソースを加えて煮込み、食材の新鮮な甘みと旨みを出しています。公務員を退職したオーナーの許勝雄は、「牛肉麺はオーナーがその店の味を決めるのが普通だが、牛易館ではお客様に自分で味を調べてもらっている」といいます。そのため自分で味付けする「一麺六吃」がこの店の最大の特徴となりました。

「一麺六吃」を試してみたいなら、二種類の味が食べられる特製のお碗「太極碗」に盛られた「太極牛肉麺」を注文し、まずは二種類の味を楽しんでみましょう。別盛りされた麺に、ソース台にある麻辣とカレーソースを好みでかければ、麻辣湯麺、麻辣乾拌麺、カレースープ麺、カレー乾拌麺といった四種類の麺が味わえます。もちろん、単品で紅焼や清燉牛肉麺を注文し、自分でソースをかけて違う味わいを楽しむのもいいでしょう。



オリジナルのスパイスの香り～ 老外一品牛肉麵

「老外一品牛肉麵」は外国人という意味の中国語「老外」が店名につけられているとおり、オーナーが外国人です。イランからきたオーナーのDavod Bagherzadehは10数年前に旅行に来た際、台湾が大好きになりました。その時、台湾のグルメを食べ歩き、牛肉麺のとりこになったといいます。台湾人の奥さんと結婚し、牛肉麺作りを苦戦しながらも学び、独自の味を生み出し吉林路に店をオープンさせました。この店の牛肉麺の最大の特徴は、紅焼スープの中にイランから仕入れた12種類ものスパイスで、特別な香りが加わっています。2009年の紅焼組の第三位、2010年の牛肉麺十大良店に選ばれたほか、2011年紅焼組と創意組では佳作を受賞しました。

スープの作り方を多くの人に尋ねられるそうで、店内の壁には説明が貼ってあります。台湾産の牛肉を厳選した清燉牛肉スープは、牛骨を四日間かけて煮込み、乳白色になってきたら浮き上がった油を取り除きます。紅焼牛肉麺には輸入した牛すねを使い、牛骨を煮込んだスープに本場から仕入れたペルシャ香辛料を加え、味に深みを出しています。👉



8

2014年台北国際牛肉麵フェスティバル



台北市政府主催の「台北国際牛肉麵フェスティバル」が10週年を迎えます。国際的なグルメイベントとして有名だけでなく牛肉麵が台北市の「名刺」となりました！

今年の台北国際牛肉麵フェスティバルは「十全食美 in Taipei」をテーマとし、9月1日から10月15日までの一ヵ月半にかけて行われます。イベントのハイライト「十全食美 in Taipei フェスティバル」は10月11日、12日の二日間、花博公園の争艶館で行われま

す。今年は「十年有成成果展」と「牛肉麵一條街」「台北美食一條街」といったイベントが行われる予定です。また、「舞台パフォーマンスエリア」「キャンペーンエリア」「芸術文化エリア」「グルメエリア」「コンテストエリア」といった展示エリアが設けられるほか、料理コンテストの決勝戦も行われます。

料理コンテストは9月下旬に初戦が行われます。紅焼組、清燉組、創意組に分かれ、各組のトップ十名が10月11日、12日に行われる決勝戦に参加できます。フェスティバルイベント会場では現場で牛肉麵を作る際の秘訣を披露。優勝、準優勝、第三位及び佳作が選ばれます。コンテストエリアでは今年はさらに「敬老組」夢のコンテスト及び「国際名コック招待試合」を取り入れ、イベントがさらに多彩に楽しめるようになりました。

国内外からの牛肉麵ファンを歓迎するため、今年の牛肉麵フェスティバルでは特別に台湾各地から100店舗を招待しています。また、10月1日から15日にかけては「チェックインでグルメプレゼント」イベントも行われ、台湾各地の良質な100軒の牛肉麵店で優待サービスが受けられます。

関/連/情/報

- 5-6. 「牛易館」特製の「太極碗」に盛られた「太極牛肉麵」は紅焼と清燉の二種類のスープが味わえる。
- 7-8. 「老外一品牛肉麵」のオーナー、Davod Bagherzadehはイラン出身。独創的な紅焼牛肉麵はイランのスパイスが使われていて、豊かな味わい。
- 9. 台北国際牛肉麵フェスティバルは国際的なグルメイベント。

洪師父牛肉麵

住所：瑞湖街80号
電話：(02)8751-1700

天下三絶麵食館

住所：仁愛路4段27巷3号
電話：(02)2741-6299

牛易館

住所：四平街30号
電話：(02)2523-8732

老外一品牛肉麵

住所：吉林路403号
電話：(02)2585-3303

2014年台北国際牛肉麵フェスティバル

会期：10月15日まで
場所：花博公園争艶館（玉門街1号）
電話：1999（台北市外からは02-2720-8889 内線6503）
<http://www.2014tbnf.com>

台湾らしさあふれるオシャレな 台北のクリエイティブグッズ

台湾のクリエイティブ力とはとどまるところを知らず、櫛にさえも驚きをもたらしました。「漆飾結髪」は天然木に手描きで絵付けがほどこされた櫛で、櫛に新たな命が吹き込まれています。「瓷嬉工坊」はオシャレな生活小物に東洋文化のファッション性を取り入れ、磁器に面白みを加えています。海外からの旅行者がお土産として持ち帰るのにピッタリです。



「漆飾結髪」の櫛は、かんざしとしても使え、一石二鳥です。台湾らしいボタン、ハス、ウメ、アブラギリ、ランといった花や、愛情の象徴であるバラ、純潔のユリ、ヒマワリといった花を主な素材とし、深い褐色のシタンで作られた櫛に絵付けされています。細やかな技法で描き出された優美で柔らかな曲線の絵で、多くの女性に愛用されています。シタンは木質が強く、厚さ約6ミリで割れにくくなっています。かんざしには瑠璃ビーズや陶玉ビーズなどと組み合わせた中国結びを合わせ、かんざしを挿したときの華やかさが加えられています。



また、イブキ、ベニクスノキ瘤、イチイ、ヒノキ、ショウナンボク、カイノキといったの杉を材料としたシンプルな木の櫛はエレガントさが漂い、台湾杉の香りと木目の美しさが楽しめます。「銀髪活力梳」は半月型で握力が弱くなった年配の方にも持ちやすいようにデザインされています。わずか15センチの「口袋梳」は中性的なデザインで、ポケットに入れておくのにピッタリのサイズです。カバンを持たずに出かけたい男性にとって手軽で便利です。伝統的な櫛に現代の要素を取り入れた「漆飾結髪」は、軽くて携帯に便利なので、海外からの旅行者のお土産にぴったりです。

木の香漂う優雅な絵の手作り櫛～ 漆飾結髪

「漆飾結髪」の櫛は天然の木材を使い、持ち手の部分を人体工学にそった曲線でデザインしています。形に合わせて手作業で絵付けされた櫛は、個性豊かなだけでなく、2012年にはゴールデン・ピンアワードを受賞しました。

1. 深い褐色のシタンに手作業で絵付けされた「漆飾結髪」の櫛は、パッケージにもさまざまな花の絵が描かれ、多くの女性に愛用されている。
2. 櫛の形に合わせた花の絵が独特で、天然の木の香りが漂う。
3. シンプルな木の櫛は持ち手が人体工学にそった曲線でデザインされていて、男性にも人気がある。



趣と実用性を兼ね備えた アイデアグッズ～瓷嬉工坊

ブランドを立ち上げて8年の「瓷嬉工坊」は、清朝の「慈禧太后」の韻を取って名付けられました。東洋文化やご当地文化を取り入れ、時代の流れに合ったオリジナル陶器を作っています。磁器を面白みがあり生活にさらに身近なものにし、人々の磁器に対する厳粛で近寄りがたいイメージを取払いました。摂氏1280度の高温で焼き上げる陶器は、技術とアイデアが結びついていて、2010年にはゴールデン・ピンアワードを受賞しました。

「瓷嬉工坊」の代表的な作品に「富貴對杯」があります。古代の官僚と夫人をモチーフにしている、カップ本体が官僚と夫人の頭に、蓋に髪留めとかんざしがついています。カップのフット部分は細やかなデザインの襟に見立てています。中華文化と台湾のイメージが美しく融合し、磁器独特の魅力を引き出しています。中国の如意のデザインにアイデアを得た「可愛貓椒鹽罐一相依、相偎」シリーズは、ゴロゴロしてやんちゃな猫の雰囲気がよく出ていて、思わず触ってみたいくなります。「幸福的豬」の貯金箱は台湾のイノシシを題材にし、キュービズムとかわいらしさを結びつけています。東洋文化の中で豚は子孫繁栄の象徴で、縁起のいい動物とされています。わんぱくな子供を主題にした花器「大嘴巴」と「翹屁股」は子供たちが活き活き遊ぶ様子を表現しています。

天然の香りを漂わせる台湾の木を使った櫛と独特のスタイルをもつ台湾の磁器。どれも大切にしたい良質なギフトで、台湾のクリエイティブグッズの魅力とその技術力が伝わってきます。①

4. 中華文化と台湾のイメージが美しく融合した「富貴對杯」。
5. 「瓷嬉工坊」の中国の如意のデザインにアイデアを得た「可愛貓椒鹽罐一相依、相偎」シリーズ。
6. 「幸福的豬」の貯金箱は台湾のイノシシを題材にし、キュービズムとかわいらしさを結びつけている。

(4-6 写真提供: 瓷嬉工坊)

関/連/情/報

漆飾結髪

販売場所：

財団法人台湾手工業推广センター

住所：徐州路1号

電話：(02)2393-3655

華山市場

住所：忠孝東路1段108号1階A25ブース

電話：0953-194-090

設計2點

住所：光復南路133号1階

(松山文化クリエイティブパーク内)

電話：(02)2745-8199 内線279

瓷嬉工房

電話：(02)8951-1181

<http://www.fun-china.com.tw>

販売場所：

財団法人台湾手工業推广センター

台湾创意设计センター設計精品廊

住所：光復南路133号

電話：(02)2745-8199内線375

天使美術館

住所：信義路3段41号

電話：(02)2701-5229



1

秋の中山北路で 古い建物めぐり

日本統治時代に造られた中山北路。当時は「勅使街道」と呼ばれていました。歴史は移り変わりましたが、台北の特色ある道路であることには変わりありません。クスノキやカエデが織り成す緑の並木が、中山北路をゆったりした雰囲気演出しています。大通りの両側にある小道の中には、歴史の余韻を感じさせる古い建物が多く保存されています。涼しい秋の台北で、のんびり中山北路を散歩し、古い建物を通して台北という都市の新しい姿を見ませんか。

コース

中山市場（朝市観光、朝食）→ 満樂門珈琲（コーヒータイム）→ 林田桶店 → 光點台北 → GALERIE Bistro（ランチ）→ 蔡瑞月舞蹈研究社 → 台北故事館、林安泰古厝民俗文物館 → FB食尚曼谷（夕食）

市場めぐりで庶民の生活を体験

朝早く起きて、日本統治時代に「昭安市場」と呼ばれた「中山市場」を散策してみましょう。百年続く古い市場には多くの老舗が並んでいます。庶民のグルメや野菜や肉を売る昔ながらの店、乾物の店などがあり、どれもが評判がいい店です。台湾ならではの朝食を楽しむなら「吉慶飲食部」の看板メニュー、招牌什錦麵や排骨麵が最適です。目移りするほど豊富にある小菜をいくつか選んでみましょう。近くには数代続く老舗の「鶯歌号」「青菜商号」「中山水果店」があります。また祭祀用品を販売する「吉鴻堂香舖」、日本統治時代に開業し今も経営が続く雑貨店「裕發号」なども、地元の歴史を見てきた店です。



3



2



4



5



↓ 古い建物で飲むコーヒー、職人のワザに触れる

朝市を見て回ったら、市場の斜め向かいにある「満樂門珈琲」へ行ってみましょう。90年近い歴史あるバロック様式の建物は、幾人もの経営者の移り変わりを経た後、数十年に渡って荒れたままになっていましたが、芸術を愛する企業家の曾朝満が修復し、当時の風貌を再現しました。古い建築空間で音楽を聴きながら、コーヒーの香りを楽しむのはなんとも優雅なものです。隣の「林田桶店」は三代続く手作り木桶の老舗です。日本の職人から学んだワザで作るヒノキやスギの器は、形の美しさも実用性も兼ね備えています。

① バロック洋館でイタリア&フランス料理

素敵な建築と民間工芸を鑑賞したら、そろそろランチの時間です。長安西路19巷を道沿いに歩き、南京西路25巷に入るとバロック様式の白い洋館が見えてきます。20年ほど放置されていましたが、二代目オーナーが改築しイタリアンとフレンチのレストラン「GALERIE Bistro」をオープンさせました。イタリアンにしるフレンチにしる、ロマンチックな雰囲気色が濃くあります。館内は白をベースにしたインテリアで廊下にはオーナーの收藏品である芸術作品が飾られアートな雰囲気にあふれています。

食後にのんびり散歩するなら、品のあるアートな空間の「光點台北」まで行ってみましょう。以前はアメリカ大使官邸だった台北之家はアメリカ南部の荘園の雰囲気に満ちています。現在は、映画を通して古跡を創意あふれる交流の場にしています。芸術映画を鑑賞できるほか、カフェ「珈琲時光・紅気球」では映画にちなんだネーミングの特製ドリンクが楽しめます。また「光點生活」は台湾のオリジナルブランド、手作りデザイン品、各国のセレクトデザイン品を販売するスペースになっていて、記念品を選ぶのにぴったりです。



1. 中山北路の並木をゆっくりと歩けば、のんびりとした心地よさが感じられる。
- 2-3. 吉慶飲食部の麺や小菜は台湾ならではの味わい。
4. 目移りするほどの旬の野菜や果物が市場を彩る。
5. 吉鴻堂香舗では祭祀に使うお香が見られる。
- 6-8. 満樂門珈琲でコーヒーを飲めば、古い建物がかもす文化的雰囲気に包まれる。
9. 百年の歴史ある「林田桶店」の木桶には代々続く職人のワザが光る。
- 10-11. GALERIE Bistroのバロック様式の建物とイタリアン&フレンチの料理が優雅な異国風情をただよわせる。
12. アメリカ大使館だった光點台北は、映画をテーマにした芸術文化空間とカフェになっている。



13



14



15

歴史的建築物の 変遷と再生の探索

中山北路2段をまっすぐ進み小道の48巷に入ると、日本統治時代の文官宿舎だった「蔡瑞月舞蹈研究社」が見えてきます。緑に囲まれた木造二棟が並んだ建築で、かつて台湾の現代舞の母であった蔡瑞月の部屋と創作、舞踏練習の教室として使われていました。今でも舞踏レッスンのスペースとして使われており、もう一方のスペースはカフェになっています。

のんびり中山北路3段まで歩けば、大通りの両側にある木々の葉色も緑から黄色に変わり、初秋の涼しさを感じられます。通りには中山公会館や大同大学があり、洋風の古い建物にはかつての面影がたどよめます。台北市立美術館そばの市指定文化財「台北故事館」は英国のチューダー様式の洋館です。日本統治時代は茶商人、陳朝駿の個人的な接待所でした。百年たち生まれ変わった現在も、台湾のこの百年来の生活の風景を映し出しています。現在は「她最美丽的一天—婚紗的故事特展」（彼女の最も美しい一日—結婚写真の物語特別展）の展示が行われていて、台湾のウェディングドレスの変化が見て取れます。

秋の涼しい午後、そよ風の中、台北を自転車で走るなら台北故事館の近くでYouBikeをレンタルするのが

おすすめです。基隆河の堤防沿いの道路を走ればすぐに台湾の閩南式建築を代表する「林安泰古厝」に着きます。18、19世紀に建てられたこの旧家ではツバメの尻尾のようにそり返った屋根や石、木材彫刻を鑑賞できます。また、10月30日までは「穿越時空看古厝—林安泰歴史建築特展」（時空を飛び越えてみる古厝—林安泰歴史建築特別展）が開催されていて、化粧台、テーブル、椅子といった民俗文物など、かつての民間人の生活を見ることができます。庭園の景観も見逃せません。閣樓涼亭の池のほとりを歩けば水墨画のような築山やさまざまな草花があり、閩南式庭園の風雅さを堪能できます。



16

① 古家のミックススタイルの 空間で創意タイ料理の美味

夕食の時間には、自転車で近くの士林まで走ってみましょう。旧家を改装した「FB食尚曼谷」レストランがあります。MRT士林駅2番出口前でYouBikeを返却し、福德路に沿って大東路まで歩くと、旧家の外観を残したタイ料理レストランが見えてきます。ここはかつて、士林の有力者だった郭氏の百年の歴史を持つ旧家でした。60年ほど放置されていましたが、昨年、三人のマーケティング事業を営むオーナーたちが共同でこのオリジナルレストランを作りました。不定期に新進気鋭のアーティスト作品を展示し、国内外からのお客に好評を得ています。

秋の中山北路をのんびり散歩し、自転車で老家を訪ね歩けば、台北の長い歴史を感じる知的な旅が楽しめます。🚲



- 13. 蔡瑞月舞蹈研究社はカフェと芸術文化を融合させたスペース。
- 14. 古い建物だった中山公民会館は、芸術文化展示スペースになっている。
- 15. 英国のチューダー様式の洋館、台北故事館。
- 16. 「林安泰古厝」の庭園では、閩南式庭園の風雅さを堪能できる。
- 17-18. 百年の歴史ある旧家を改装した「FB食尚曼谷」は、異国風情あふれる空間で、創作タイ料理が楽しめ、外国人旅行者にも人気がある。



関/連/情/報

中山市場

住所：長安西路3号
電話：(02)2541-4530

滿樂門珈琲

住所：長安西路2号
電話：(02)2581-6088

林田桶店

住所：中山北路1段108号
電話：(02)2541-1354

GALERIE Bistro

住所：南京西路25巷2号
電話：(02)2558-0096

光點台北

住所：中山北路2段18号
電話：(02)2511-7786

蔡瑞月舞蹈研究社

住所：中山北路2段48巷10号
電話：(02)2560-5724

台北故事館

住所：中山北路3段181-1号
電話：(02)2587-5565

林安泰古厝民俗文物館

住所：濱江街5号
電話：(02)2599-6026

FB食尚曼谷

住所：大東路54号
電話：(02)2883-0013

地図は58ページをご覧ください。

望遠鏡を持って 台北でバードウォッチング

バードウォッチングといえば、カーキ色のベストに帽子をかぶり、首から望遠鏡をぶら下げる姿を思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか。または、同じ場所で何時間も待つとか、はるばる辺鄙な場所まで出かけていっても点のような鳥の姿がチラッと見えるだけといったことを考える人も多いでしょう。バードウォッチングのファンの楽しみは、各種の鳥を発見する楽しみ。豊かな色彩の姿や様々な姿を捉えるのは心ときめく楽しさです。レンズが捉えた鳥たちがバードウォッチングのファンにもたらすものは、感動だけでなく生態保護への啓発でもあります。

1



2



台北国際バードウォッチング博覧会 湿地保育を喚起

バードウォッチングの愛好家からなる社団法人台北市野鳥学会は、1999年から毎年、環境と鳥類をテーマに「台北国際バードウォッチング博覧会」を主催しています。今年は10月25日から26日にかけて關渡自然公園を会場に行われます。「湿地シーソー」をテーマとした展覧と各種イベントを通じて、多くの人に湿地を保護する重要性を知ってもらうことを期待しています。



3

「湿地」とは水域と陸地の交わる場所のことで、淡水や海水によって冠水する、あるいは定期的に覆われる低地のことをよびます。湿地には多くの水生植物、魚、蝦、貝類が生息しています。また哺乳類や鳥類の食料ともなり、複雑で安定した生態の食物連鎖を構成しています。そして、保水、水位の調節、洪水防止といった機能のほか、有害物質のろ過といった水質浄化の機能が働いています。そんな湿地のあれこれを博覧会では知ることができるでしょう。

生態の展覧のほか、今年の湿地保育テーマに呼応して10月を湿地月とし、台北近郊の湿地環境、湿地の鳥類の観察をガイドが案内します。これらのイベントは事前申込不要、参加費無料で当日直接楽しめます。



さえずりに耳を傾け 台北のバードウォッチングを楽しもう

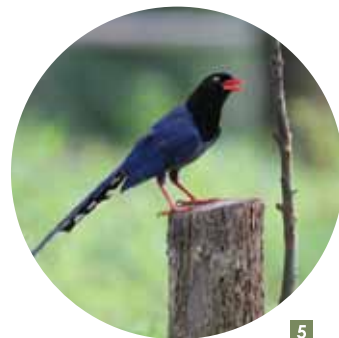
「ツィーツィー」と鳥のさえずりが聞こえてきます。この鳴き声の持ち主はどんな鳥でしょう？人も車も賑やかに行きかう台北市の中にあっても、場所さえ間違えなければ様々な鳥類のさえずりを聞くことができます。大安森林公園、台北植物園、国立中正紀念堂、芝山文化生態緑園などでは、五色鳥、シロガシラ、クロヒヨドリ、メジロ、カノコバトといった台湾固有の鳥たちの姿が見られるでしょう。また台北植物園と芝山文化生態緑園内では台湾のみに生息する珍しい鳥ということで台北市の市鳥に選ばれた「臺灣藍鵲」（ヤمامスメ）の姿を追いかけるかもしれません。

市街地から離れた場所でのバードウォッチングならば、湿地型公園に出かけてみましょう。現在、關渡自然公園は台北市で最大の自然湿地保留区です。体型が比較的大きなアオサギ、賢いシロハラクイナ、バン、アオアシシギ、そして可愛いコガモ、ハシビロガモ、オオナガガモ、ミヤコドリ科の鳥類などが一群となって空に飛び立つ光景が見られることでしょう。華江橋の西側にある華江雁鴨自然公園では毎年10月から翌年3～4月にかけてガンカモ、コガモ、ハシビロガモ、オオナガガモといった鳥が観察できます。また、600メートルもの鴨観賞歩道から美しい光景を見れば、日ごろの憂いも吹き飛びます。

台北は自然の美しさを間近に観賞できる幸せな場所です。美しい秋の日、望遠鏡を片手に空に飛ぶ鳥たちの姿を追いかけて、生命の特別さと自然の不思議さを発見しに出かけてみましょう。📷



4



5



6

関/連/情/報

■ バードウォッチング関連情報

社団法人台北市野鳥学会

住所：復興南路2段160巷3号

電話：(02)2325-9190

<http://www.wbst.org.tw>

■ バードウォッチングスポット

關渡自然公園

住所：關渡路55号

電話：(02)2858-7417

大安森林公園

場所：新生南路より東側、
信義路3段より南側

電話：(02)2303-2451、(02)2700-3830

台北植物園

住所：南海路53号

電話：(02)2303-9978内線2521

国立中正紀念堂

住所：中山南路21号

電話：(02)2343-1100

芝山文化生態緑園

住所：雨聲街120号

電話：(02)8866-6258

華江雁鴨自然公園

場所：華江橋西側

内溝溪生態歩道

場所：内溝溪生態展示館
(康樂街236-3号)

電話：(02)2634-7851

1. 關渡自然公園は台北市最大の自然湿地保留区。園内の環境は整っていて、渡り鳥などの休息の場になっている。（写真提供：關渡自然公園）
2. バードウォッチングファンは鳥の様々な姿を捉えるため、同じ場所で何時間も待ったり、辺鄙な場所へ出かけ、小さく捉えた鳥の姿に心をときめかせる。
3. 「台北国際バードウォッチング博覧会」は、展覧やガイドを通して、湿地保護の重要性を伝える。（写真提供：社団法人台北市野鳥学会）
4. 大安森林公園では五色鳥が見られる。（写真家：陳王時）
5. 台北植物園、芝山文化生態緑園では「台湾藍鵲」が見られる。（写真家：陳王時）
6. 關渡自然公園の自然湿地地区ではイソシギなどが観賞できる。（写真家：陳王時）

多彩な文化に触れる 台北の秋のフェスティバル

1

夏の喧騒に別れを告げた秋の台北では、多彩な文化イベントが催されます。9月末からは台北孔廟文化季（台北孔廟文化フェア）、台北温泉季（台北温泉フェア）、夢想嘉年華（ドリームパレード）など台北の文化、民俗、観光と創意に満ちたイベントが目白押しです。ワクワクするイベントで台北の秋がさらに輝きます！

台北孔廟文化フェアで古き礼を知り、 古き物語に耳を傾ける

孔子の誕生日で教師節でもある毎年9月28日には、台北市孔廟で一年に一度の釋奠典禮（祭孔大典）が催されます。現在最も完全な形で残る国家級「三献古礼」祭典で、今年は朝6時から7時にかけて行われます。大典では宋朝から伝わる祭孔楽曲が伝統的な八音楽器で演奏されます。また、明朝の宮廷祭礼舞踏である「佾舞」が披露されます。式典では開門、迎神、上香、献礼といった37

項目が行われ、式典終了後には台北市の郝龍斌市長が智慧糕（食べると頭がよくなるといわれるお餅）とイベント記念品を参加者に配ります。

近年、台北市孔廟は釋奠典禮をはじめとする一連のイベント「台北孔廟文化季」を開催しています。10月4日から25日までの毎週土曜日は14時から16時まで、歴史文化の専門家が孔廟と孔子にまつわる物語を語る「樹下講古」が催されます。10月19日の14時から15時にかけて行われる「台北市聯合成年礼」（成人式）は満18歳の青年なら誰でも参加申込が可能で、当日は台北市孔廟特製の礼服を着て成年の礼に参加できます。また「奉茶儀式」では父母へお茶をいれることで感謝の気持ちを表します。「薪火相傳儀式」では父母が子供に家宝を手渡すことで世代交代されたことを象徴し、祝福をうけます。詳しいイベント情報は台北市孔廟のオフィシャルサイトをご覧ください。



2



3

台北温泉フェアで温泉とイベントを楽しもう

北投区では10月10日から14日まで「台北温泉季」（台北温泉フェア）が行われます。文化クリエイティブと温泉養生がテーマで、女巫歡唱會（カラオケ大会）などのイベントが行われるほか、日本のわんぱく相撲と子供神輿が招待されます。わんぱく相撲の選手と可愛い衣装の「担ぎ手」たちが伝統的な日本文化を紹介します。またイベント期間中、MRT新北投駅南側の道路脇では明華園歌仔劇団の公演が行われるほか、「女巫嬉遊記」と題されたスタンプラリーやフリーマーケット、温泉聯合特別展といったブースも設置されるので、ぜひ足を運んでみてください。

2014ドリームパレードの熱気が台北を横断

ブラジルで開催されたワールドカップの興奮がいまだ覚めやらない人は台北で熱いサンバのリズムを感じませんか。台北市政府と夢想社区文教基金会が共同主催する「2014夢想嘉年華」（ドリームパレード）が10月18日、台北の街を大横断します。今年はアメリカ、イギリス、フランスといった国からアーティストを招き、カーニバル専用の装飾山車やパレード人形を製作しました。美しい「虹のサンバ女王」を先頭にパレードがスタートし、大勢が集まる凱達格蘭大道まで賑やかにパレードします。賑やかさに花を添えるため、今回は国内外から選抜された60チームのサンバドラマーを招待しました。9歳から80歳まで老若男女とわず、みんなで汗を流しサンバのリズムを奏めます。

涼くなった秋の台北で熱気いっぱいのドリームパレードを楽しんでみませんか。夢と芸術、民俗と文化が融合した美しい秋の風景は色鮮やかな感動をもたらしてくれます。いつもの自分を解放し新しい自分に出会ってみませんか。①

1. 祭孔大典では宋朝から伝わる祭孔楽曲が伝統的な八音楽器で演奏されるほか、明朝の宮廷祭礼舞踏である「佾舞」が披露される。（写真提供：台北市孔廟）
- 2-3. 台北孔廟文化フェアの活動には、「樹下講古」や「台北市聯合成年礼」がある。（写真提供：台北市孔廟）
- 4-5. 台北温泉フェアでは可愛い日本のわんぱく相撲と子供神輿が招待される。
6. 「2014ドリームパレード」はアメリカ、イギリス、フランスなどからアーティストを招き、カーニバル用の装飾山車やパレード人形を製作。凱達格蘭大道にパレード参加者が集う。（写真提供：夢想社區文教基金會、写真家：余嘉億、陳守彦）

関/連/情/報

2014台北孔廟文化フェア

会期：9月28日～10月25日

会場：台北市孔廟

<http://www.ct.taipei.gov.tw>

祭孔大典

開催日時：9月28日 06:00～07:00

入場時間：9月28日 05:30～06:00（参列には参列証が必要、式典開始の途中入場不可）

参列証：入手方法の詳細は9月上旬以降に公式サイト（<http://www.ct.taipei.gov.tw>）または電話（(02)2592-3934内線25）でご確認ください。

当日配布：9月28日 05:30～06:00、台北市孔廟覺門口にて配布。100枚限定。

2014台北温泉フェア

会期：10月10日～14日

会場：MRT新北投駅広場及び付近南側道路七星公園

電話：(02)2895-5418

<http://www.taipeisprings.org.tw>

2014ドリームパレード

開催日時：10月18日 15:00～21:00

会場：国立中正紀念堂から凱達格蘭大道まで

電話：(02)2695-9393

<http://dreamcommunity.org.tw>





失われた艋舺を取り戻す～柯得隆

外国人観光客にとって台北でもっとも早い時期に発展した地域である萬華区（旧称：艋舺）は、数多くの老建築や豊かな文化、歴史を擁する魅力的なエリアでしょう。地元の文史工作者（社区文化歴史研究従事者）の柯得隆は、外国人観光客に、ひと味違った視点から艋舺を紹介したいと思っています。

昼近く、日本から二人のバックパッカーが旅行ガイドブックを片手に華西街の「阿猜嬭甜湯」を訪れ、有名なデザート「花生湯泡餅（パイ入りの甘いピーナツスープ）」を注文しました。オーナーの柯得隆は簡単な日本語で、温かいデザートは夕方からだから、そのかわり、氷をいれなくても冷たく冷えた緑豆湯（緑豆の甘いスープ）を試してみたらどうかと伝えました。日本からの旅行者は木の椅子に座りのんびりと緑豆湯を味わってから、満足気に店を後にしたそうです。

柯得隆は、「失われた艋舺を取り戻す」心持ちで半世紀以上続く伝統ある店を引き継ぎました。地元人の目線から外国人観光客に「ガイドブックに載っていない、ガイドも紹介したことがない」萬華を紹介しています。



柯得隆

- ・河洛韻文史工作室責任者
- ・阿猜嬭甜湯第二代目
- ・萬華地元ガイド

阿猜嬭甜湯

住所：華西街3号

電話：(02)2361-8697

「阿猜嬭甜湯」萬華の伝統の味を今に伝える

柯得隆によると、萬華は台北でもっとも早く開発されたエリアで、300年前にケタガラン族がカヌーを交通手段とし水路を伝ってやってきました。サツマイモ、茶葉の売買といった交易を通じ、この地に繁栄をもたらしました。多くの文化財や独特の赤レンガの建物もこの時期に建てられました。ケタガラン族がカヌーのことを「Moungar」と呼んでいたことから、その発音をもじり、この地は



1. 魷魚の思い出が詰まった「阿猜嬢甜湯」。壁に掛けられた古い写真がかつての萬華を物語る。
2. 日本人旅行者にも好評な「紅豆湯」と「花生湯泡餅」。
3. 旅行雑誌を見て「阿猜嬢懷舊生活館」を訪れた日本人旅行者。柯得隆が日本語で紹介するデザートスープに興味津々。
4. 50年前に魷魚で流行した遊び「葫蘆運」は、昔版の「モノポリー」といえる。
5. 40年前、阿猜おばさんが良質な食材を使って作った紅豆湯と花生湯の味は今も変わらない。



「魷魚（もんが）」と呼ばれるようになったのです。今ではかつてのような賑わいはありませんが、のんびりした雰囲気にはまた格別の風情があります。

「萬華には多いものが5つあります。廟、青草店、仏具店、刺繍店、グルメです」という柯得隆。魷魚龍山寺は外国人観光客が必ず訪れるスポットで、信徒とともに木製の半月型のポエを使って占いをしたり、おみくじをひくのは一つの楽しみです。百年続く魷魚清水巖祖師廟はまだ大きな修復をしたことがなく、昔のままの姿を見ることができます。近くの剝皮寮歴史街区には清朝と日本統治時代の建築物が保存されています。映画『モンガに散る』のロケ地でもあり、台北市の人気観光スポットの一つになっています。

柯得隆が経営するのは80年の歴史をもつ老舗の甘味屋だけではありません。「阿猜嬢甜湯」の店内には木のテーブルや椅子が並べられ、調理台の上に置かれた二つの大皿には選り抜かれた落花生と紅豆が置かれています。かつて阿猜おばさんが良質な食材で魷魚の味を満足させ家計を支えていた様子がよく分かります。店内には柯得隆が作った小さな文史工作室もあります。壁には懐かしの写真がところ狭しと飾られており、当時、大人気だった手土産の膨餅の解説図もあります。50年前に流行した鉄のベーゴマやかつての「モノポリー風」ゲームの説明も飾られており、小さな店ごと昔の台北にタイムスリップしたかのように、かつての庶民の生活を垣間見ることができます。

台湾の懐かしの玩具

1930年から1950年にかけて、台湾の鹿港、魷魚一帯にはモノポリーに似たボードゲームが流行しました。「葫蘆運」と呼ばれるこのゲームは一枚の盤面とサイコロ二つを使って遊びます。順番が回ってきたときには遊びながら台詞を唱えなければならず、先にゴールに到着した人が勝ちというものです。ゲームのスピードを速めるため、新たにゲームの台詞を考えるもいました。「大人は子供が遊びにのめりこむのを心配したので、『賭け』をしてもいいのは大晦日のときだけだったけど、あれは面白かった」と、柯得隆は懐かしく思い出を語ります。

もう一つの懐かしい子供の遊びに「ベーゴマ」があります。これは現在、流行っている「ベイベレード」の前身です。柯得隆は重さ約25グラムの小さなコマをとりだし、遊び方を紹介してくれました。周りに6つの花びらがデザインされたコマで、コマを一番長く回した人が勝ちです。「勝ちたい一心で鉄工場で『戦闘ゴマ』を特注した人もいるんだよ」と柯得隆はいいますが、残念ながら今ではこうした遊びをする人はいません。

萬華で深く遊んでみることで海外からの旅行者は異なった角度からこの素朴な地域をミクロに見ることができます。萬華の歴史の一コマコマを体験してきた柯得隆の姿からも萬華を知ることができるでしょう。柯得隆は、簡単な英語と日本語しかできないけれど、ぜひ話を聞きに来てほしい、といいます。 ①

台北の昔と今を知る～一青妙



一青妙

・エッセイスト、女優、歯科医

<主な著書>

- ・『私の箱子』
- ・『ママ、ごはんまだ?』
- ・『わたしの台南「ほんとうの台湾」に出会う旅』

父親が台湾人、母親が日本人の一青妙。歯科医として働く一方で、女優としても活動し、2012年には自身の半生を記したエッセイ『私の箱子』で作家デビューしました。『私の箱子』は、母親が生前残した小さな箱の中から、家族の手紙や写真、日記などが見つかったことをきっかけに、一青がかつての記憶をたどり、早くに他界した両親について理解しようとするプロセスが描かれています。また、続けて出版された『ママ、ごはんまだ?』では、母親が残した料理ノートをもとに、当時のエピソードやレシピを紹介していて、現在も続いている台北市内のレストランや小吃店が登場します。

生後6ヶ月から11歳までを台北で過ごした一青が当時暮らしていたのは、現在、大安森林公園がある新生南路と信義路の交差点付近でした。台湾を離れてからおよそ10年後、久しぶりに訪れた台北は、すでに記憶の中の台北とは違うものだったといいます。しかし、当時、買い物に行く母親に連れられて訪れていた東門市場は、変わらぬ姿でそこにあり、今でもよく足を運ぶお気に入りのスポットになっています。



2



3



4



5



6

1. カラスミが評判の老舗食品店「伍中行」。
2. 総統府前で行われた建国記念日イベントに参加した一青と妹。(1977年頃)(写真提供：一青妙)
3. 小腹がすいた時におすすめの「黃媽媽米粉湯」。
4. 醤油などの伝統的な商品が創意あふれるパッケージで生まれ変わった。
5. 少し焦げたような独特の風味の豆漿とパリっとした食感の焼餅、油條。
6. 著書『私の箱子』(右)、『ママ、ごはんまだ?』(左)の中国語版。

「日本にも昔ながらの商店街はあるけれど、台湾の伝統的な市場は買い物ついでに小吃が食べられるので、楽しいし便利ですね」と話す一青は大的小吃好き。「台湾は小吃の店があちこちにあって、いろんなものを少しずつ食べたい女性にはぴったりなんです」とその魅力を語ります。例えば作り立ての燙青菜（茹で野菜）もテイクアウトできるので、旅先での野菜不足を心配する必要もありません。「東門市場のおすすめなら」と一青が挙げるのは毎朝手作りにこだわる「江記東門豆花」の新鮮な豆花です。いつもお昼過ぎには売り切れてしまう人気のスイーツです。また「黃媽媽米粉湯」の米粉湯は小腹がすいた時に一押の小吃だといいます。

台湾の朝食といえば豆漿（豆乳）が有名ですが、一青一家も例外ではありませんでした。当時は朝ご飯になると豆漿を売り歩く人がいて、毎朝売り子の声が聞こえたら外へ出て豆漿を買うのが一青の仕事でした。そんな一青が、「焦げた風味が好き」と勤めるのが、MRT古亭駅付近の潮州街にある豆漿店「新鮮豆漿店」です。少し焦げたような独特の風味の豆漿やパリっとした食感の焼餅、油條は、昔ながらの台湾を知る旅にははずせない朝食でしょう。同じく潮州街にある「伍中行」は、1945年創業の老舗の食品小売店で、特にカラスミが評判です。一青は「伝統の味はそのままにパッケージがリニューアルされたカラスミは、おみやげに最適ですよ」と勧めます。

また、今や世界展開するトップレストランのひとつになった「鼎泰豊」も一青が愛してやまないお店のひとつです。当時まだ一階建ての小さなお店だった鼎泰豊で一青が好んで食べたのは元盅雞湯麵（鶏肉蒸しスープ麵）でした。以来、「小籠包より雞湯麵」というほどのファンになっています。日本の店舗でも食べられますが、「優しい素材のうまみが味わえるのは本場の店」と、ファンだからこそわかる味の違いを語ります。

それから「スイーツは洋菓子派」という一青ですが、台湾の紅豆湯（ぜんざい）は例外だそう。日本のぜんざいに比べ、甘さがほどよく抑えられていて、小豆の一粒一粒の食感が感じられる紅豆湯は、日本人にぜひ食べてみてほしいスイーツだといいます。

近年の台北は、ここ5年でガラリと変わったと感じている一青ですが、ただ近代化しているわけではないといいます。「醤油などの伝統的な商品が創意あふれるパッケージで生まれ変わり、文化や技術が受け継がれています。台湾のお土産パイナップルケーキやお茶だったのはもう昔の話。お土産の選択肢がぐんと増えました」

訪れる度に増えるクリエイティブなお土産が、台北旅行に新しい楽しみを添えてくれることでしょう。 

映画『ルーシー』に見る台北の風景

フランスのリュック・ベッソン監督がメガホンを取り、主演をスカーレット・ヨハンソン務める映画『ルーシー』に、世界の注目が集まっています。ストーリーは台北に住む一人の外国人女性、ルーシーが、あることをきっかけに脳機能が驚異的に覚醒し、超能力を発揮し始めるというもの。マフィアに追われるドラマチックな展開の想像を絶するSFアクション大作です。

台北から始まるストーリーで、撮影は台北101、台北機廠、台北晶華酒店、永樂市場4階のグルメ街、三軍総合病院汀州分院、街角など台北のあちこちで行われました。撮影期間中、撮影クルーたちは台湾風味の料理のケータリングを利用し、撮影後には、リュック・ベッソン監督もクルーらと一緒にご馳走を食べに行きました。台北市フィルムコミッションで総括ディレクターを務める饒紫娟は、「みなさん想像できないかもしれませんが、監督は撮影が終わるとTシャツに短パン姿で、よくクルーたちと100元熱炒店に行き、楽しんでたんですよ」といいます。

饒紫娟によれば、リュック・ベッソン監督はかつてこんな話をしたそうです。「子どもの頃から家族と世界各地を旅して歩き、新しい文化に触れるのが好きでした。今回はロケハンのために、アジアの8つの都市を訪れましたが、台北の人々はいつもにこやかで、日々平和に楽しく過ごしていると感じました。」最終的に台北をロケ地に決めた監督は、台湾グルメだけでなく、この地のフレンドリーな雰囲気も満喫しました。加えて、台北の風景が大スクリーンに映し出される機会は少なく、10年前にシナリオを書いた時、台北を主要なロケ地にと考えていたそうです。

また、リュック・ベッソン監督が今回の台北での撮影について、台北市フィルムコミッションが多くのサポートを提供してくれ、台湾の映画業界スタッフのプロフェッショナルさと熱心さがとても印象的だったと話していたという饒紫娟。世界の映画制作チームに台北での撮影の魅力が伝えられ、より多くの人に台北の風景を印象付けられたと感じています。



1. 映画『ルーシー』スチール
(写真提供：ユニバーサル・ピクチャーズ)

2. 映画『ルーシー』のリュック・ベッソン監督(写真提供：台北市フィルムコミッション)

台北で 話してみよう

ここでは台北旅行の際に実用的なフレーズをいくつか紹介します。中国語、台湾語を使って気軽に台北旅行を楽しみましょう。



次の電車は何時発ですか？

中国語

請問下一班火車幾點開？

チンウェン シアイーバンフォチェア ジーディエン
ンカイ？

往復切符を一枚ください。

中国語

我要買一張來回票。

ウオヤオマイ イーチャンライフェイピャオ。



デザインの扉を開く～ 台北都市デザイン展



1



2



3

1. 国際的デザインが数多く集まる2014台北都市デザイン展。国内外からの都市デザインの達人が、デザインが生活をより豊かにする過程を紹介する。（撮影：汪徳範）

2-3. 動力を電力に変換する自転車蓄電池「Siva Cycle Atom」は自転車のフレームに装着して走ると発電と蓄電ができる。（写真提供：Siva Cycle）

前二回の台北都市デザイン展の精神を引き継ぎ、今年も「2014臺北設計城市展」（2014台北都市デザイン展）が「都市創合」（FUSION）をテーマに開催されます。国内外からの旅行者はデザインの無限の魅力を感じることができます。台北都市デザイン展には今年も素晴らしい国際的デザインが数多く集まりました。国内外からの都市デザインの達人がみなさんを引き入れて都市を変革します。デザインが生活をより豊かにする過程を一緒に観てみましょう。

2014台北都市デザイン展のキュレーター、莊熙平によると、今年のテーマは「都市創合」です。「創」は創造を意味し、古い物事に新しいアイデア、コンセプトを注ぎいれます。「合」は智慧、経験、専門、想像力とリソースの整合を表しています。「社会を変えるデザイン」の考えのもと、デザインで人々の生活や社会形態を変革していきます。今回のデザイン展は台北が「2016ワールド・デザイン・キャピタル」（WDC）の開催地に選ばれた後、初めて主催するデザイン展で、世界各国の優れたデザイン作品を台北に招待しました。

また、莊熙平は「特に見所となるのは、動力を電力に変換する自転車蓄電池『Siva Cycle Atom』です。自転車のフレームに装着して走ると発電と蓄電ができるというものです。緊急時の電源としても使え、取り外しも可能です。USB 内部ピンを通じて電子機器へ充電ができます」といいます。



オランダのデザイナーのダン・ルースガルド (Daan Roosegaarde) による新たな交通コンセプト「Smart Highway (スマート・ハイウェイ)」は、塗料や設置された装置から光源を集め夜間の運転をより安全でエコにするというものです。アメリカのMITメディアラボの「City Car (シティ・カー)」は折りたたみが可能で未来のスマート交通の可能性を見せてくれます。また、国立交通大学の学生がデザインした「交大能源屋計画」は、夏涼しく、冬暖かいエコハウスで、自家発電、蓄電、水の回収ができ、未来の住宅の新モデルを作り出しました。

これら斬新な数多くのアイデア作品のほか、2014台北都市デザイン展では三つ以上の国際デザイン論壇やワークショップが開かれる予定です。今展覧会ではアメリカのシラキュース大学の建築学部学部長Michael Speaks教授やソーラー・デカスロン・ヨーロッパのPascal Rollet主席といった国際的な貴賓が10月初めに行われるデザイン論壇に招待されています。台湾のデザイン界が国際レベルのデザイン界のエリートと交流することで、思いがけないアイデアが生み出されるでしょう。また、新たなデザイン界を牽引することで社会デザインの真の意義が理解されることを願っています。

2014台北都市デザイン展は国際的な舞台です。国内外の優れたデザイン案が台北で交流し、触れ合うことで、これまでにない視野が開き、新たなアイデアが作りだせることでしょう。10月に台北に来たら、ぜひこの展覧をお見逃しなく。都市デザインの新たな魅力と一緒に体験しましょう！ ①



4. 台北が「2016ワールド・デザイン・キャピタル」の開催地に選ばれた後、初めて主催するデザイン展で、世界各国の優れたデザイン作品を台北に招待している。(撮影：汪徳範)
5. 「Smart Highway」は、塗料や設置された装置から光源を集め夜間の運転をより安全でエコにする。(写真提供：ダン・ルースガルド)
6. 国際デザイン論壇では台湾のデザイン界が国際レベルのデザイン界のエリートと交流することで、思いがけないアイデアが生み出されることが期待される。(写真提供：築點設計股份有限公司)

関/連/情/報

2014台北都市デザイン展

会期：10月4日～10月26日まで

会場：松山文化クリエイティブパーク4、5号倉庫

電話：(02)2533-8600

<http://www.taipeidesign.org.tw>

都市を繋ぐデザインの無限の可能性～ 台湾デザイナーズウィーク

2007年から行われている「台湾設計師週」（台湾デザイナーズウィーク）。今年はデザインの「無限」なパワーで様々な制限を打ち破り、想像性を無限大につなげました。

今年で8回目を迎える台湾デザイナーズウィークは年に一度、台湾のデザイン力を実際に肌で感じられる大型展覧会といえます。今年の展覧会は、型を打ち破り、デザインの更なる可能性を刺激する「UNLIMITED - Feel Connected」をテーマに開かれます。イベント責任者の廖軍豪は「デザインするのは物とは限りません。生活や環境に溶け込んだものであれば、デザインの持つ力が影

響する範囲はさらに広がり、関心あるテーマをさらに深く掘り下げられます。参加する人もさらに多くなるでしょう」と語ります。「無限」をテーマにした今年の展覧会では、思考を通じてデザインの感染力を開拓することが期待されています。

今年の台湾デザイナーズウィークは10月3日から12日まで松山文創園區（松山文化クリエイティブパーク）で開かれます。主催者である台湾設計師連線は展示会場内での展覧やセミナーだけでなく会場外にも多くの展覧スペースを設けてイベントをシリーズ化し、さまざまなスタイルの展示方法を打ち出しました。展覧責任者の廖軍豪





と企画チームは今回の台湾デザイナーズウィークを通じて台湾のデザイナーがエネルギーを蓄積し国際交流を行うことを期待していると語ります。また、台湾のデザインが国際的にさらに注目されることでブランドの知名度を広めると同時に、人々とデザインの距離が近づくことを願っています。

松山文化クリエイティブパークのメイン展示会場内は「大会主題展（メイン展示）」「設計概念創作展（デザインコンセプト創作展）」「設計産業形象展（デザイン産業イメージ展）」、「設計星勢力（デザイン新星力）」、「設計影展（デザインシネマ）」といった五大展覧エリアに分けられています。そのうち一つの「設計星勢力」は今年で五年目の企画になります。この展示の作品応募対象はプロのデザイナーに限定していません。素人の中から新たなデザイン力を発掘することを目的としています。今年は数百件もの作品が応募され、その中から25作品が入選しました。選考のポイントはデザインの創意と材質のほかに、作品の多元性と人間性のニーズへの思考にも注目しました。第一回目から展示と同時に行われている「設計論壇Let's Talk」では各界のデザイナーを招待し、専門家によるデザインへの考え方を紹介することで、人々と現代デザインの交流の場となっています。

展示の参観者にさらに広くデザインのトレンドを理解してもらうため、「続きを読む」をコンセプトとし、展示会場内に「讀設計 Design Knowledge」ブック展示エリアを設けました。読書を通じてさらに多くのデザインの知識を増やせるよう国内外の生活の美学に関する書籍を厳選し、POP-UP BOOK STOREの形式で展示しています。

展覧期間中、メイン会場の外では2011年から続く「城市設計串聯」（都市デザインシリーズ）が行われています。今、輝いている様々な大空間のデザイン、

アート、創作、展覧が集まり、参観者はイベントに参加したり、地元の街並みを楽しめます。また2007年から行われている「設計開放日」（デザイン・オープンデイ）では台北市の様々なスタイルのデザイン会社とアトリエが10月の毎週土日にオープン・デイを実施します。デザイナーが実際にアイデアを練る空間やその過程を身近に体験できるチャンスです。

都市の生活スペースとそのスタイルは「デザイン」を通じて新たな感動の物語を描き出します。「台湾デザイナーズウィーク」では生活の中にあるいろいろな場面を拾い出し、デザインの本質とその意義を体験できます。展覧会にデザインのパワーを感じに出かけてみませんか。新たなアイデアを探してみましょう！ 📌

- 1-3. 今年の「デザイン新星力」に選ばれた「月映」「観園茶事」と「デザイン産業イメージ展」に入選した「器研所」がデザインした都会型自転車「Espresso」。
- 4. 「デザイン新星力」エリアでは、新たなデザイン力を発掘できる。
- 5-6. 「デザイン・オープンデイ」は様々なスタイルのデザイン会社とアトリエがオープン・デイを実施。デザイナーが実際にアイデアを練る空間やその過程を身近に体験できる。

（写真は後台集創、六四設計の制作スペース）

関/連/情/報

2014台湾デザイナーズウィーク

会期：10月3日～10月12日

日曜日～木曜日：10:00～18:00（17:30最終入場）

金曜日～土曜日：10:00～21:00（20:30最終入場）

会場：松山文化クリエイティブパーク2、3号倉庫、北向製菸工廠一階（台北市信義区光復南路133号）

チケット：前売券160元、当日券230元

電話：(02)2581-2687

<http://www.designersweek.tw>

映画ファン大満足の 二大国際映画祭、台北で開催

台北では10月に二大国際映画祭である「第9回台湾国際ドキュメンタリー映画祭」と「第21回台湾国際女性映画祭」が続けて開かれます。豊富で良質な映画作品に映画ファンが大満足すること間違いありません。

国際的ドキュメンタリーの交流の場 「第9回台湾国際ドキュメンタリー映画祭」

財団法人国家電影センターが主催する「台湾国際ドキュメンタリー映画祭」は1998年から続くアジアを代表するドキュメンタリー映画祭の一つです。今年からは従来のインターナショナルコンペティション、アジアヴィジョンコンペティション、台湾コンペティションのほか華人ドキュメンタリー賞が増設され、歴代最高数の117カ国、1500作品のエントリーがありました。映画祭期間中には約140作品が放映される予定です。国際的に優秀なドキュメンタリーフィルムと台湾が交流する場となり、華人の世界をリードする記録映画祭となることが期待されています。

今年の映画祭でキュレーターを務める林木材は「さよなら・真実」を主題に国際的に優秀なドキュメンタリー作品を11のトピックに分けてセレクトしました。「焦点影人（フォーカス映画人）」のトピックでは、日本の国宝級ドキュメンタリー映画監督である小川紳介と、映像のモンタージュを得意とすることで有名なアラン・ベルリナー（Alan Berliner）を取り上げます。「この二人の巨匠による作品はすでに国際的にとても有名なものですが、台湾で全編が公開されるのは初めてです」と話す林木材。今回の映画祭の特別さが伝わってきます。アラン・ベルリナーは講演会に出席するため来台します。観客は彼ならではの豊かな人生経験と独特の創作視点に触れることができるでしょう。



アジア初の女性映画祭 「第21回台湾国際女性映画祭」

続いて10月中旬に開かれる「台湾国際女性映画祭」は、すでに20年の歴史をもつ映画祭となりました。アジア初の女性映画祭で、台湾で最も歴史の長いインディペンデント映画祭でもあります。男性監督が主流の映画界で、女性映画祭は国際的に高い評価を受ける数多くの女性監督の素晴らしい作品を台湾の観客に紹介してきました。映画祭キュレーターの羅珮嘉によると、今年は女性の観点で作られたスピリチュアル、映画史、社会文化、クィア、多元的ファミリーといった異なる7つのテーマの良質な作品、計80作品を放映する予定だということです。

今回の映画祭の目玉はインドネシアの新世代女性監督モーリー・スルヤ（Mouly Surya）が編集、監督を務めた第二作目となる長編作品『愛を語るときに、語らないこと』です。この作品は「サンダンス映画祭」で審査員大賞を受賞したほか、「アジア太平洋映画祭」では最優秀音楽賞を受賞するなど、国際映画祭で多数受賞しています。細やかな視点から三人の視覚障がいをもった少女たちの青春の日常を取り上げ、幻想的でリアルな撮影手法を用いることで重たいテーマを軽やかに描き出しました。

オランダのベテランドキュメンタリー監督のピーター・ラタスター（Peter Lataster）とペトラ・ラタスターコウチ（Petra Lataster-Czisch）夫妻の最新作『Awake in a Bad Dream』も上映されます。三人の勇敢な女性たちが乳がんと戦う姿を記録したものです。大スクリーンを通じて観る人の生命への情熱を呼び起こします。

この秋、台北の映画祭では、多彩な国際ドキュメンタリー作品や女性映画作品が驚きと感動を与えてくれます。 

1. 「フォーカス映画人」ではアメリカのドキュメンタリー映画の巨匠、アラン・ベルリナーを招いて、講演や交流会が行われる。
2. もうひとつの「フォーカス映画人」では、日本の国宝級ドキュメンタリー映画監督である小川紳介を紹介し、関連作品を放映する。
3. 小川紳介の作品『三里塚・第二砦の人々』。（以上写真提供：財団法人国家電影中心）
4. 台湾国際女性映画祭では毎年国際的な映画人を招き、舞台挨拶が行われる。
5. インドネシアの新世代女性監督モーリー・スルヤの第二作目となる長編作品『愛を語るときに、語らないこと』は、視覚障がいのある少女の恋を描いた。
6. オランダのドキュメンタリー監督のピーター・ラタスターとペトラ・ラタスターコウチ夫妻の最新作『Awake in a Bad Dream』は、癌と戦う3人の女性を記録した。



関/連/情/報

第9回台湾国際ドキュメンタリー映画祭

期間：10月9日～10月19日

会場：光點華山電影館、新光影城、府中15—新北市記録映画放映院、財団法人国家電影センター

電話：(02)2395-6556

<http://www.tidf.org.tw>

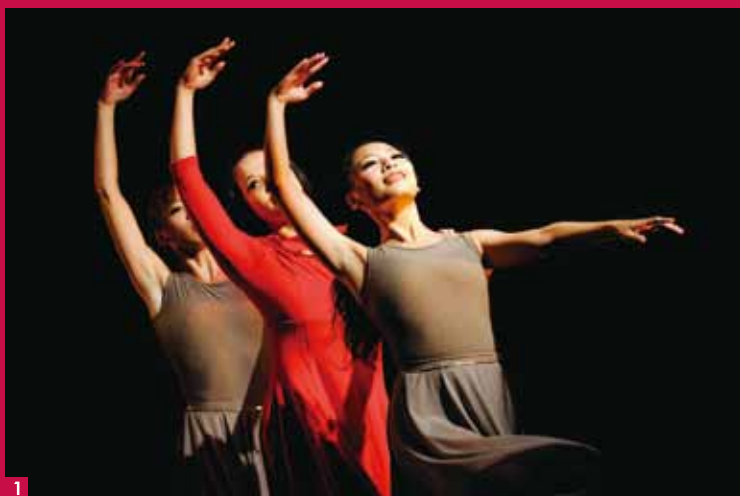
第21回台湾国際女性映画祭

期間：10月17日～10月26日

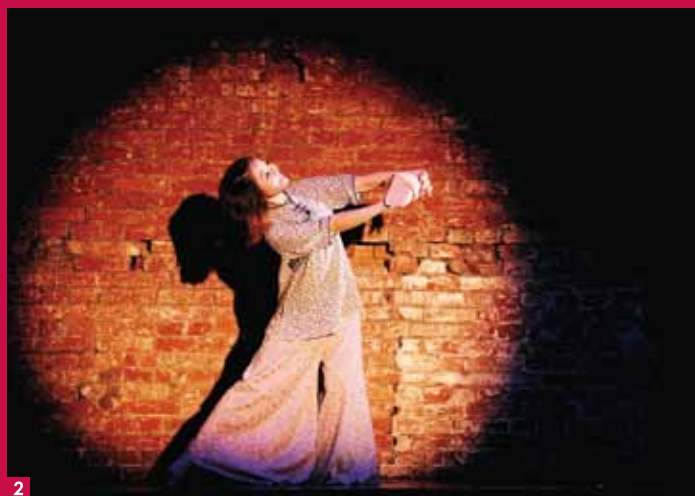
会場：光點華山電影館

電話：(02)2557-5227

<http://www.wmw.com.tw/en>



1



2

台湾の人情味にあふれる舞台 『台湾のおばあちゃん』

外国人の台湾に対する印象の多くは「人情味に溢れているところ」。台湾人の友好的で熱心で誠実な人情味は、幾度となく称賛されてきました。1997年に創立された肢體音符舞團（肢體音符舞踏団）はきめ細やかで温かみのある独特な作品作りが特徴で、東洋の内面からの穏やかな美しさを表現する肢體ラインと西洋の開放的な技巧を融合させています。今回、肢體音符舞踏団は西門紅樓の古い意匠や素朴さの特質と結びつけた音楽ダンス劇『臺灣阿嬤』（台湾のおばあちゃん）で一人の台湾人女性の人生を描きます。

『台湾のおばあちゃん』は歌と劇化されたダンスが繊細に結びついた舞台です。今回は台湾の流行音楽プロデューサーの林隆璇に音楽総監督を特別に依頼しました。また「小黒人」の愛称で知られる著名ダンサーの金澎が歌とダンスの演出を担当しているほか、新世代の振付師も参加し、刺激あふれる創作となっています。本格的なミュージカルスタイルで、ダンサーたちが肢體を使って物語を語り、ダンスの多元さと芸術性を表現します。

劇中のおばあちゃんは古いアルバムを通じて、過去の様々なことを思い出し、恋人と初めて手をつないだこと、結婚、妊娠、子育て、隣人に紅蛋（赤ちゃんの生後1ヶ月を祝って配る赤く色づけした玉子）を配ったことなどを懐かしみます。また、「山頂黒狗兄」「青春

嶺」といった台湾の民謡をダンスと結びつけ、ミュージカルスタイルで演出します。その中の「牽手」「孕育」「紅蛋」などのダンスは、肢體音符舞踏団が2014年8月に台湾を代表してイギリスのエディンバラ・フェスティバル・フリンジで公演したときの独創的なダンスです。

『台湾のおばあちゃん』は台湾人の最も誠実で素朴な一面を表現しています。台湾人の生活の中でかつて起きた感動的な物語を観客に見てもらい、素朴な生活の様子を思い出してもらいたいと願っています。当時にタイムスリップしたかのような紅樓の劇場で、台湾の「人情味」や「懐かしい日々」に触れてみてください。📺

1. 『台湾のおばあちゃん』は有名な舞団「肢體音符舞踏団」による歌と劇化されたダンスが繊細に結びついた舞台。
2. 音楽ダンス劇『台湾のおばあちゃん』は、倒置法的に一人の台湾人女性の人生を描く。

（以上写真提供：肢體音符舞踏団）

関/連/情/報

西門紅樓玩藝劇場：
肢體音符舞踏団『台湾のおばあちゃん』

公演期間：10月23日～10月25日（計18公演）

会場：西門紅樓

電話：(02)8861-1517

<http://jadeweb.myweb.hinet.net>



「ピノキオの不思議な世界」 現代人形劇特別展

童話に登場する嘘をつく鼻が長く伸びるピノキオは、私たちにとっても馴染みのある操り人形です。人形劇は現代劇の発展の中で重要な地位を築いてきました。操り人形劇はもとより、人と人形のやりとりもまた見る人の想像をふくらませます。台北偶戲館では9月28日まで、「皮諾丘の奇幻異境」（ピノキオの不思議な世界）現代人形劇特別展が開催されています。人形の展示やワークショップといった内容で、創意の刺激と相互コミュニケーションをコンセプトに現代人形劇作品を分かりやすく紹介しています。

創立15年になる「無獨有偶工作室劇團」は、台湾の現代劇の中でも個性的なスタイルを持ち、マルチな領域で活躍している劇団で、これまでに海外の国際的な芸術フェスティバルに何度も招かれています。細やかな人形の操作技術と表現能力に秀でており、アイディアに満ちたデザインで人形に感情と魂を吹き込んでいて、人の演技では作りだせない想像の余地を生み出しています。

今回の特別展では歴代の代表作品の中で使用した精巧な人形を展示しています。棒使い人形、糸操り人形、手遣い人形などの展示のほか、人形の製作、創意発想、演出といった創作の過程や舞台裏も公開しています。また、人形DIYコーナーも設置されています。

初秋は心地よい季節です。台北偶戲館まで足を運び、人形アートの創作の不思議なプロセスを知れば、人形劇の奥深い世界が楽しめるでしょう。 



1-2. 台北偶戲館の「ピノキオの不思議な世界」現代人形劇特別展では無獨有偶工作室劇團の歴代代表作の精巧な人形が展示されている。

3. 幻想的な人形劇ミュージカル「最美麗の花」は無獨有偶工作室劇團の代表作。

（以上写真提供：台北偶戲館）

関/連/情/報

「ピノキオの不思議な世界」 現代人形劇特別展

会期：9月28日まで

住所：市民大道5段99号2階

（台北偶戲館2階特別展示区）

電話：(02)2528-9553

<http://www.pact.org.tw>



席時斌・記憶之宮



凝視と対話 —
中正紀念堂の時代を越えた青写真



Practicing Live — 余政達個展



2014 実構築

國立故宮博物院

電話：(02)2881-2021

住所：台北市至善路2段221号

<http://www.npm.gov.tw>

会期：9月28日まで

筆有千秋業

会期：9月29日まで

明四大家特別展 — 唐寅

会期：9月30日まで

定州花磁 — 故宮博物院所蔵定窯白磁特別展

台北當代藝術館

電話：(02)2552-3721

住所：台北市長安西路39号

<http://www.mocataipei.org.tw>

会期：10月19日まで

ユリシーズマシーン —

湯皇珍「旅行へ行く」15年回顧展

会期：11月2日まで

高磊・WINDOWSKY

会期：11月2日まで

席時斌・記憶之宮

会期：11月30日まで

石鯨で刻む：台座プロジェクト

國家表演藝術中心 — 國家兩廳院

電話：(02)3393-9888

住所：台北市中山南路21-1号

<http://www.ntch.edu.tw>

公演期間：10月2日～11月30日

2014 台湾國際アートフェスティバル〜

洗牌、新しく始める世界

公演日：10月4日～5日

2014 イノベーションシリーズ〜

サウンドスケープ「即興編」

公演日：10月18日

2014 イノベーションシリーズ〜

サウンドスケープ「超ジャンル編」

國立中正紀念堂

電話：(02)2343-1100

住所：台北市中山南路21号

<http://www.cksmh.gov.tw>

会期：10月27日まで

凝視と対話 — 中正紀念堂の時代を越えた青写真

華山 1914 文化創意產業園區

電話：(02)2358-1914

住所：台北市八德路1段1号

<http://web.huashan1914.com>

会期：12月31日まで

365日アート計画

松山文創園區

電話：(02)2765-1388

住所：台北市光復南路133号

<http://www.songshanculturalpark.org>

会期：10月12日まで

レッドドットデザイン賞 受賞作品展：台北展

空軍司令部舊址園區

電話：(02)2767-7684 内線 786

住所：台北市仁愛路3段55号

<http://formerairforce.taipei.gov.tw>

会期：10月5日まで

2014 実構築

臺北市立美術館

電話：(02)2595-7656

住所：台北市中山北路3段181号

<http://www.tfam.museum>

会期：9月21日まで

Practicing Live — 余政達個展

会期：2015年1月4日まで

2014 台北ビエンナーレ — 大加速時代

國立臺灣博物館

電話：(02)2382-2566

住所：台北市襄陽路2号

<http://www.ntm.gov.tw>

会期：9月21日まで

台湾博物館所蔵鉱物標本セレクション展

会期：2015年1月25日まで

黒を惜しむこと金の如し：台湾黒翡翠特別展

会期：2015年12月31日まで

台湾博物館古生物大展

國立歷史博物館

電話：(02)2361-0270

住所：台北市南海路49号

<http://www.nmh.gov.tw>

会期：10月5日まで

ドラキュラ伝説 — 吸血鬼の歴史とアート特別展

会期：10月12日まで

粥会九十年 — 粥賢書画展

会期：11月23日まで

万里江山の夢 — 兩岸張大千逝去30周年記念展

北投文物館

電話：(02)2891-2318 内線 9

住所：台北市幽雅路32号

<http://www.beitoumuseum.org.tw/index.html>

会期：10月31日まで

北投文物館30周年コレクション特別展

關渡美術館

電話：(02)2896-1000 内線 2432

住所：台北市學園路1号

<http://www.kdmofa.tnu.edu.tw>

会期：9月26日～10月31日

2014 關渡ビエンナーレ — 識別系統

台北數位藝術中心

電話：(02)7736-0708

住所：台北市福華路180号

<http://www.dac.tw>

会期：9月27日～10月26日

食間

寶藏巖國際藝術村

電話：(02)2364-5313

住所：台北市汀州路3段230巷14弄2号

<http://www.artistvillage.org>

会期：9月27日～10月4日

2014 混種現場

陽明山中山樓

電話：(02)2861-0565

住所：台北市北投區陽明路2段15号

<http://www.ntl.edu.tw/mp.asp?mp=13>

会期：常設展

「悠“郵”中山樓」郵票展



ディスカバー台北(隔月刊)定期購読のご案内

台北の新鮮な情報をゲットしたいですか？ 多様化する生活スタイルを知りたいですか？ でしたら本誌ディスカバー台北(隔月刊)を見逃してはいけません。

台北がどんな感じなのかに興味があり、この素晴らしい都市について知りたく、この街の活力が好きになってきたのなら、ほかの追従を許さない本誌の定期購読をオススメします。本誌掲載の豊富で役立つ情報はぎっとあなたの台北での生活を充実したものにするでしょう。本誌は台湾国内でも海外でも定期購読が可能。一年(6冊)たった180元でお手元にお届けします(台湾国内購読の場合)。

定期購読をご希望の方は、以下の郵便局の払込取扱票(中国語で「郵政劃撥儲金存款單」と表記された紙)をキリトリ線から切り取って、あなたのお名前、住所、電話番号、そして購読期間をご記入の上、お近くの郵便局で正確な金額を払い込み下さい。なお、口座番号、加入者名は以下の通りです(すでに印刷済み)。

口座番号：16630048

加入者名：臺北市政府觀光傳播局

※ 郵便局に備え付けの払込取扱票をご利用の場合、口座番号は「帳號」の欄、加入者名は「收款戸名」の欄にご記入下さい。

98-04-43-04										郵政劃撥										儲金										存款										單										◎寄款人請注意背面說明。 ◎本收據由電腦印錄・寄款人請勿填寫。									
帳號		1		6		6		3		0		0		4		8		金額 新臺幣 (小寫)		仟萬		佰萬		拾萬		萬		仟		佰		拾		元		郵政劃撥儲金存款收據																							
通訊欄(限與本次存款有關事項)																														收款戶名										收款帳號戶名																			
□新規購読 □繼續購読(訂戶編號)																														寄款人										他人存款 □ 本戶存款																			
年 月 日から 年購読希望																														姓名										主管：																			
お名前： 電話番号：																														通										電																			
お届け先：																														訊										話																			
※ 右の「寄款人」の欄にもお名前、住所、電話番号をご記入下さい。																														處										經辦局收款戳																			
虚線内備供電腦印錄用請勿填寫																														電腦記錄										經辦局收款戳																			

定期購読料金／一年(6冊)		
台湾国内	NT\$180	普通郵便で発送
香港、マカオ	NT\$540	航空便で発送
アジア太平洋地区	NT\$660	航空便で発送
ヨーロッパ、アメリカ、 アフリカ地区	NT\$900	航空便で発送

郵政劃撥存款收據注意事項

- 一、本收據請詳加核對並妥為保管，以便日後查考。
- 二、如欲查詢存款入帳詳情時，請檢附本收據及已填妥之查詢函向各連線郵局辦理。
- 三、本收據各項金額、數字係機器印製，如非機器列印或經塗改或無收款

請寄款人注意

- 一、帳號、戶名及寄款人姓名通訊處各欄請詳細填明，以免誤寄；抵付票據之存款，務請於交換前一天存入。
- 二、每筆存款至少須在新臺幣十五元以上，且限填至元位為止。
- 三、倘金額塗改時，請更換存款單重新填寫。
- 四、本存款單不得黏貼或附寄任何文件。
- 五、本存款金額業經電腦登帳後，不得申請撤回。
- 六、本存款單備供電腦影像處理，請以正楷工整書寫並請勿摺疊。帳戶如需自印存款單，各欄文字及規格必須與本單完全相符；如有不符，各局應婉請寄款人更換郵局印製之存款單填寫，以利處理。
- 七、本存款單帳號與金額欄請以阿拉伯數字書寫。
- 八、帳戶本人在「付款局」所在直轄市或縣（市）以外之行政區域存款，需由帳戶內扣收手續費。

旅のお役立ち情報

桃園国際空港から台北市までのアクセス

台北市と桃園国際空港を往復するには、安くて便利な空港バス、安全で速いタクシー、専門的で質の高い送迎サービスがありますが、どれを利用するにしても所要時間と料金によって選択が異なります！

■ タクシー

乗り場：
第一ターミナルの到着ロビーの北側、第二ターミナルの到着ロビーの南側

片道料金：
メーターの料金×0.15＋高速道路料金。
台北市内まで約NT\$1,100元

第一ターミナルタクシーサービスセンター
電話：(03)398-2832

第二ターミナルタクシーサービスセンター
電話：(03)398-3599



■ 空港バス

乗り場：
第一ターミナル一階の到着ロビーの南西側、第二ターミナル一階の到着ロビーの北東側

運行会社：
國光客運、長榮巴士、建明客運、大有巴士の4社
片道運賃：NT\$85元～NT\$145元

所要時間：
路線によって約40分～60分(大有巴士は停車バス停が多いため約60分～90分)

運行間隔：
約15分～20分間隔



台北MRT

営業時間：06:00～24:00 24時間お客様専用ダイヤル：(02)218-12345

チケット種類

種類	料金	種類	料金
ICトークン(片道切符) 	NT\$20元～NT\$65元	台北観光パスポート (Taipei Pass) 	バス或いはMRTの改札機で使い始めてから、有効使用期間内に何度でも台北MRT、台北市及び新北市のバスに乗車できるパスポート (Taipei Passマークのあるバス) です。MRTの各駅で販売しています。 1デイパス：NT\$180元 2デイパス：NT\$310元 3デイパス：NT\$440元 5デイパス：NT\$700元 1デイパス (猫空ゴンドラ版)：NT\$250元
MRT 1デイパス 	NT\$150元		
悠遊カード (EasyCard) 	初回購入時はNT\$500元。NT\$400元分が使用可能で(NT\$100元は保証金)、毎回利用時に料金が差し引かれます。コンビニまたは特約店でチャージ可。		

お知らせ

市のサービスを便利にご利用いただけるよう、台北市では1999年市民ホットラインを実施しています。市内電話、携帯電話、インターネット電話(公衆電話は除く)からフリーダイヤル「1999台北市民ホットライン」をご利用ください。「1999台北市民ホットライン」は、担当者との通話時間を最長10分、電話転送後の通話時間を最長10分としています。限りある資源を大切に、通話の際は要点を簡潔にお話下さい。

詳細については1999年にダイヤルするか台北市政府研考会のサイト (www.rdec.taipei.gov.tw) でご確認下さい。

緊急連絡先一覧表

警察 / 110

犯罪、交通事故、そのほか警察の協力が必要な場合に利用

消防 / 119

火災、死傷事故、そのほか緊急救助が必要なときに利用

婦女児童保護専用ダイヤル / 113 内線0
家庭内暴力または性的暴力の被害者のための24時間緊急支援、法律相談、カウンセリングサービス

もし110または119に電話して言葉の壁にぶつかった場合は、24時間サービスホットライン0800-024-111に電話してサポートを依頼することも可能です。

生活に役立つ連絡先

機 関	電 話 番 号
台北市民ホットライン	1999 (台北市外からは02-2720-8889)
英語による電話番号案内	106
国際電話ダイレクトコール カスタマーサービス専用ダイヤル	0800-080-100 内線9
時報	117
天気予報	166
道路状況	168
交通部観光局 トラベル相談ホットライン	0800-011-765 (フリーダイヤル)
交通部観光局 トラベル苦情専用ダイヤル	0800-211-734 (フリーダイヤル)
外国人台湾生活相談ホットライン	0800-024-111
観光局台湾桃園国際空港 トラベルサービスセンター	第一ターミナル (03)398-2194
	第二ターミナル (03)398-3341
国際貿易局	(02)2351-0271
外貿協会(TAITRA)	(02)2725-5200
台湾観光協会	(02)2594-3261
台北市日本工商会	(02)2522-2163
外交部	(02)2348-2999
外交部市民サービス専用ダイヤル	(02)2380-5678
警察ラジオ局	(02)2388-8099
タクシー呼出サービス 英語専用ダイヤル	0800-055-850 内線2
消費者サービス専用ダイヤル	1950
中央健康保険局相談専用ダイヤル	0800-030-598
エイズ相談専用ダイヤル	0800-888-995
以上出典： 外國人在台生活服務 (Information For Foreigners) / 電話：0800-024-111 中華民國交通部観光局/ 電話：(02)2349-1500 ※ 棕色字は英語ダイヤル	

台北市トラベルサービスセンター

台北駅トラベルサービスセンター

(02)2312-3256
台北市北平西路3号1階

松山空港トラベルサービスセンター

(02)2546-4741
台北市敦化北路340之10号

東区地下街トラベルサービスセンター

(02)6638-0059
台北市大安路1段77号地下街4-2店

MRT西門駅トラベルサービスセンター

(02)2375-3096
台北市寶慶路32-1号地下1階

MRT圓山駅トラベルサービスセンター

(02)2591-6130
台北市酒泉街9-1号

MRT劍潭駅トラベルサービスセンター

(02)2883-0313
台北市中山北路5段65号

MRT北投駅トラベルサービスセンター

(02)2894-6923
台北市光明路1号

MRT台北101/ 世貿駅トラベルサービスセンター

(02)2758-6593
台北市信義路5 段20 号地下1 階

市政府バスターミナルトラベルサービスセンター

(02)2723-6836
台北市忠孝東路5段6号

梅庭トラベルサービスセンター

(02)2897-2647
台北市中山路6号

ミラマー・エンターテインメント・パーク
トラベルサービスセンター

(02)8501-2762
台北市敬業三路20号

ゴンドラ動物園駅トラベルサービスセンター

(02)8661-7627
台北市新光路2段10巷2号

ゴンドラ猫空駅トラベルサービスセンター

(02)2937-8563
台北市指南路3段38巷35号



P.32~35▶

秋の中山北路で古い建物めぐり



P.32~35▶

秋の中山北路で古い建物めぐり



秋の中山北路で古い建物めぐり

中山市場

住所: 台北市長安西路3号
電話: (02)2541-4530

滿樂門珈琲

住所: 台北市長安西路2号
電話: (02)2581-6088

林田桶店

住所: 台北市中山北路1段108号
電話: (02)2541-1354

GALERIE Bistro

住所: 台北市南京西路25巷2号
電話: (02)2558-0096

光點台北

住所: 台北市中山北路2段18号
電話: (02)2511-7786

蔡瑞月舞蹈研究社

住所: 台北市中山北路2段48巷10号
電話: (02)2560-5724

台北故事館

住所: 台北市中山北路3段181-1号
電話: (02)2587-5565

林安泰古厝民俗文物館

住所: 台北市濱江街5号
電話: (02)2599-6026

FB食尚曼谷

住所: 台北市大東路54号
電話: (02)2883-0013

関/連/情/報

中山市場

MRT中山駅下車 → 3番出口を出て南京西路に沿って進み、中山北路1段との交差点を右へ → 徒歩約5分で長安西路の交差点に着いたら右へ → 中山市場

滿樂門珈琲、林田桶店

中山市場を出て左へ → 長安西路の信号を渡る → 滿樂門珈琲、林田桶店

GALERIE Bistro

林田桶店を出て長安西路の信号を渡り左へ → 長安西路19巷を右へ → 徒歩約5分で南京西路 → 信号を渡って南京西路25巷へ → GALERIE Bistro

光點台北

GALERIE Bistroを出て25巷の向かい側の23巷へ (MRT淡水線中山駅2番出口後方の広場を通して中山北路2段20巷へ) → 中山北路方面へ直進、徒歩約3分 → 光點台北

蔡瑞月舞蹈研究社

光點台北を出て右へ → 中山北路2段を左へ、徒歩約5分 → 中山北路2段46巷を左へ → 蔡瑞月舞蹈研究社

台北故事館

蔡瑞月舞蹈研究社を出て、中山北路へ戻る → 中山北路2段を左へ、徒歩約10分 → 中山公民會館 → 直進、徒歩約8分で大同大学 (約10分) → 直進後、圓山公園前の中山北路の横断歩道を渡り中山美術公園前へ、徒歩約15分 → 左手方面に進む → 台北故事館

林安泰古厝民俗文物館

台北故事館を出て左へ進み、中山北路3段に沿って直進、徒歩約3分 → 中山美術公園向かい側にあるYouBikeステーションでYouBikeを借りる → 中山美術公園の自転車専用道路へ (約10分) → 中山美術公園を出て、新生高架道路をくぐり (約10分)、濱江街へ (約5分) → 林安泰古厝民俗文物館

FB食尚曼谷

林安泰古厝民俗文物館前のYouBikeステーションでYouBikeを借りる → 左方向に進み基十號疏散門 (10号ゲート) から大佳河濱公園の自転車専用道路へ → 道路に沿って圓山大飯店方面へ直進、約15分 → 北安路に出たら自転車専用道路を抜けて中山北路5段方面へ、約20分 → 中山北路5段505巷を左へ → MRT淡水線士林駅2番出口でYouBike返却 (約5分) → 大東路まで進み、左へ (徒歩約3分) → FB食尚曼谷



指導：客家委員會 HAKKA AGENCY TAIPEI 臺北市政府

主催：臺北客家文化基金會 臺北客家文化主題公園

2014

台北
却下

義民

フェスティバル

Taipei Hakka Yimin Festival

10/24 (金)

10/27 (月)

会場：国立中正紀念堂、台北市客家文化主題公園

10/24 風雲際会

15:00 - 21:00 (会場: 中正紀念堂)

廟の巡行：義民爺を迎える儀式、聖香の巡行
精神流伝：暫座式典
凱旋歸來：台北客家之夜

10/25 武勇の客家

08:30 - 21:00 (会場: 台北市客家文化主題公園)

荒地開拓：神輿行列、幸福祈願
精神流伝：安座式典、三献吉礼
客家の風格：栄光の夜

10/26 客家の世界

08:00 - 21:00 (会場: 台北市客家文化主題公園)

天秤棒担ぎ：天秤棒担ぎパレード
精神流伝：主祭儀式
団らんでお祝い：義民の夜

10/27 信仰伝承

09:00 - 11:00 (会場: 台北市客家文化主題公園)

受け継がれる信仰：精霊送りの儀式